

教育要覧

平成 22 年度



萩市立萩図書館



111530457

萩市教育委員会



萩市の概要

【地勢と歴史】

○ 本市は、山口県の北部に位置し、総面積は698.86km²で、県土の11.4%に当たります。北部は阿武町をとりまく形で日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、南東部は山口市、阿東町、西部は長門市、美東町に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高700mを超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある旧萩市街地とその周辺に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。また、日本海にはいくつかの離島が点在しています。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ自然の豊かな環境を有しています。

○ 本市の歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域ではそれにまつわる言い伝えも残されています。その後、大内氏・毛利氏による防長支配や広くは中国地方の統治の時代が続き、廃藩置県に至るまでの260年間は、萩藩と徳山藩の所領となり、萩城下町は毛利輝元公による開府以来、400年余の歴史を刻んでいます。

また、萩城下町や各地に居を定めた毛利家の家臣たちにより、学問と教育活動に力が注がれ、明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治時代に入り、萩藩と徳山藩が統一され、山口藩となり、山口・豊浦・岩国・清末の4藩が山口県として統合されました。

明治22年の「明治の大合併」では、阿武郡内に22の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和30年には「昭和の大合併」が行われました。この2つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成17年3月6日には、この1市2町4村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています

面積 698.86km²

人口 55,406人 世帯数 24,370世帯（平成22年5月1日現在）

市の花 ツバキ ハギ 市の果樹 ナツミカン

市の木 ヒノキ マツ 市の生物 ホタル

「市章」



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土堀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

表紙説明

唐樋札場跡は、藩政時代には、萩往還の起点として、また、掟や法度、罪人の晒しなどを一般庶民に知らせるために設けられた高札場や番所があったところです。

高札場は、発掘調査により、建っていた位置や規模が判明し、また、文献調査や類型調査により、上部構造が概ね明らかになったので、往時の姿を復原し、周囲には樹木等を植えて整備しました。高札場の構造形式は、総柱間5.91m、高さ5.67m、木造切妻造、銅板葺（往時は板葺）です。

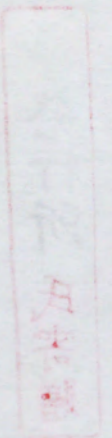
事業期間 平成20年度～平成21年度

事業費 96,031千円（土地取得、発掘調査、測量設計、整備工事等）

整備面積 560m²

目次

I 萩市教育の基本方針	1
1. 平成22年度重点目標	1
II 教育行財政	2
1. 教育委員会の機構	2
(1) 教育委員	2
2. 教育委員会事務局・教育機関	2
(1) 所在地	2
(2) 事務局の組織	2
(3) 教育機関の所在地	3
(4) 職員	4
3. 教育財政	4
(1) 平成22年度教育予算の概要	4
(2) 教育費の推移	4
(3) 平成22年度教育費予算	5
III 学校教育	6
○ 萩市の教育改革グランドデザイン	6
○ 平成22年度重点目標	7
1. 教育指導	8
(1) 平成22年度萩市立小・中学校研究主題及びコアスクール一覧	8
(2) 研究指定校	10
(3) 特別支援学級	11
(4) 学校人権教育推進計画	13
2. 教職員・児童生徒	14
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	14
(2) 児童・生徒の推移	16
3. 学校保健・学校給食	18
(1) 学校保健	18
(2) 学校給食	19
4. 就学援助	20
5. その他	20
IV 生涯学習	21
1. 基本方針	21
2. 重点目標	21
3. 各種委員会	23
4. 学級・教室・講座	24



5. 社会教育施設	26
(1) 公民館	26
(2) 萩市立図書館	30
(3) 萩博物館	36
(4) 萩市立阿武川歴史民俗資料館	38
(5) 萩市立須佐歴史民俗資料館	38
V 文化財保護	39
1. 基本方針	39
2. 重点目標	39
VI 資料	40
1. 学校教育施設	40
(1) 市立学校一覧	40
(2) 県立学校	42
(3) 私立学校	42
(4) 教員住宅	43
2. 社会教育施設	43
3. 文化施設	48
4. 萩市の文化財	50
学校位置図	

I 萩市教育の基本方針

我が国は今、高度情報化、国際化、少子高齢化が著しく、さまざまな社会環境の中で、これらに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状のもと、萩市においては、豊かな心とたくましく生きる力をもった子どもの育成や、市民一人ひとりが个性的にきらめくことができる生涯学習社会の構築を図るとともに、輝かしい歴史・文化を誇れるまちづくりを推進する。

このため、学校においては各々の特色を生かしながら、萩らしい教育、生涯学習においては啓発活動や魅力ある講座等の開催、文化財保護においては、貴重な文化遺産の保存継承と積極的な活用を実践する。

また、開かれた学校づくりによる家庭や地域との連携、生涯にわたって学び続ける人の基礎づくりなど、各分野との連携を推進するとともに、施設の整備・充実を図り「自然、歴史、文化をいかした心豊かなひとづくり」を推進する。

1. 平成 22 年度重点目標

- 学力の向上
- 思いやりの心と豊かな感性の育成
- 健康な心と体の育成
- 保護者や地域に信頼される学校づくり
- ふるさと萩市を誇りとする子どもの育成
- 教育の専門家としての教師の育成
- 教育施設の整備充実
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の推進
- 青少年の健全育成の推進
- 文化財の保存整備
- 文化財の活用
- 埋蔵文化財の保護
- 未指定文化財の調査及び文化財指定等の推進

II 教育行財政

1. 教育委員会の機構

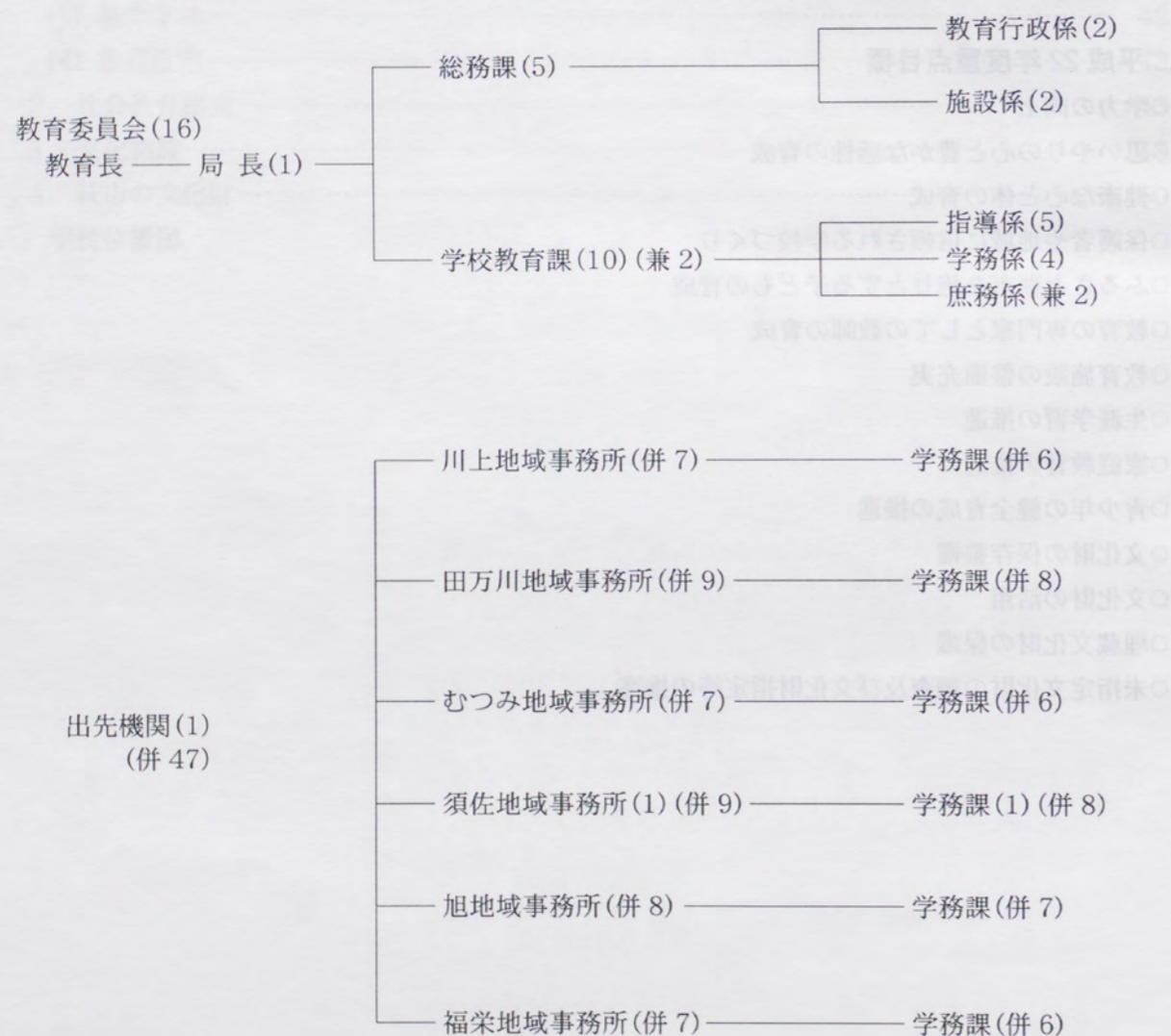
(1) 教育委員

職名	氏名	任期
委員長	中本美環子	平成19.4.26～平成23.4.25
同職務代理	横山玲子	平成20.4.26～平成24.4.25
委員	久保吉史	平成21.4.26～平成25.4.25
委員	中村正彦	平成22.4.26～平成26.4.25
教育長	岩崎肇	平成21.4.26～平成25.4.25

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向510番地 〒758-8555 TEL 0838(25)3141

(2) 事務局の組織 ()内は職員数



(3) 教育機関の所在地

(公民館)			
中央公民館	江向495-4	高俣公民館	高佐下15-4
三見公民館	三見2393	須佐公民館(須佐文化センター)	須佐4570-1
大井公民館	大井1404	弥富公民館	弥富下4043
大島公民館	大島105	川上公民館	川上4527
見島公民館 (見島総合センター)	見島951-1	江崎公民館 (田万川コミュニティセンター)	江崎338
吉部公民館	吉部上3191-1	小川公民館 (小川コミュニティセンター)	上小川東分 1332
佐々並公民館 (旭活性化センター)	佐々並2662-6	福川公民館 (福栄コミュニティセンター)	福井下3993
明木公民館 (旭マルチメディアセンター)	明木2959-1	紫福公民館	紫福3446-1

(図書館)	
萩図書館	江向552-2
須佐図書館	須佐4296
明木図書館	明木2939

(博物館・資料館)	
萩博物館	堀内355
阿武川歴史民俗資料館	川上2319
須佐歴史民俗資料館	須佐4441-10
むつみ生涯学習資料館	吉部上3276-1

(学校)	
小学校	21校
中学校	15校

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事 務 職 員	給食調理職員	指 導 主 事 等	事 務 職 員 等	教 員
495 人	10 人	38 人	6 人	41 人	400 人

3. 教 育 財 政

(1) 平成 22 年度教育予算の概要

平成 22 年度教育予算は、31 億 6,128 万 1 千円となっており、一般会計予算の中に占める割合は 10.1%である。

学校教育では、特色ある学校づくりを支援し、いじめや不登校等、児童生徒の問題行動に対し、心の教育を充実させる。特別支援教育では早期教育相談を実施し、きめ細かな支援を継続する。また、新学習指導要領への円滑な移行に向け教材等の整備を進める。さらに、調理場の老朽化と児童生徒数の減少に対応するため、施設の統合を進めると共に、引き続き地産地消を推進する。

教育施設については、各小中学校の施設の改修を行うとともに、学校施設の耐震化を推進し、教育環境の充実を図る。

生涯学習では、生涯に渡って多様な学習機会に対応するため、公民館を拠点とした各種学級及び教室、講座等について市民に対し、幅広い情報提供を図り自主運営に対する支援を行う。今年度は、離島宿泊体験施設、歴史民俗資料館、公民館、及び支所機能を併せ持つ見島総合センターの新築整備事業や市民館・コミュニティ施設の改修工事を実施し生涯学習の拠点として施設の整備、充実を図る。また、「放課後子ども教室」を公民館等で開催し、学校・家庭・地域社会の連携を深めていく。

図書館は、萩・須佐・明木の 3 館が所蔵する約 20 万点の資料をさらに利活用しやすくするため、引き続きシステムの整備等を図る。移動図書館は、合併後市内のほぼ全域を巡回しており、引き続き市民へ身近に本が届けられるよう努める。生涯学習の拠点となる新しい萩図書館については、平成 23 年 3 月開館予定。

萩博物館においては、特別展や企画展などを開催することにより、萩の情報を広く市内外に発信し、「まちじゅう博物館」の中核施設としての役割を果たしていく。

文化財保護については、史跡萩城跡の保存整備、重要伝統的建造物群保存地区の保存修理など文化財の保護・保存とその活用を図るとともに、文化財保護思想の普及を図る。

今後も先人の残した貴重な財産を守り、後世へ継承するため計画的に整備を進め、歴史的文化遺産の保存に努める。

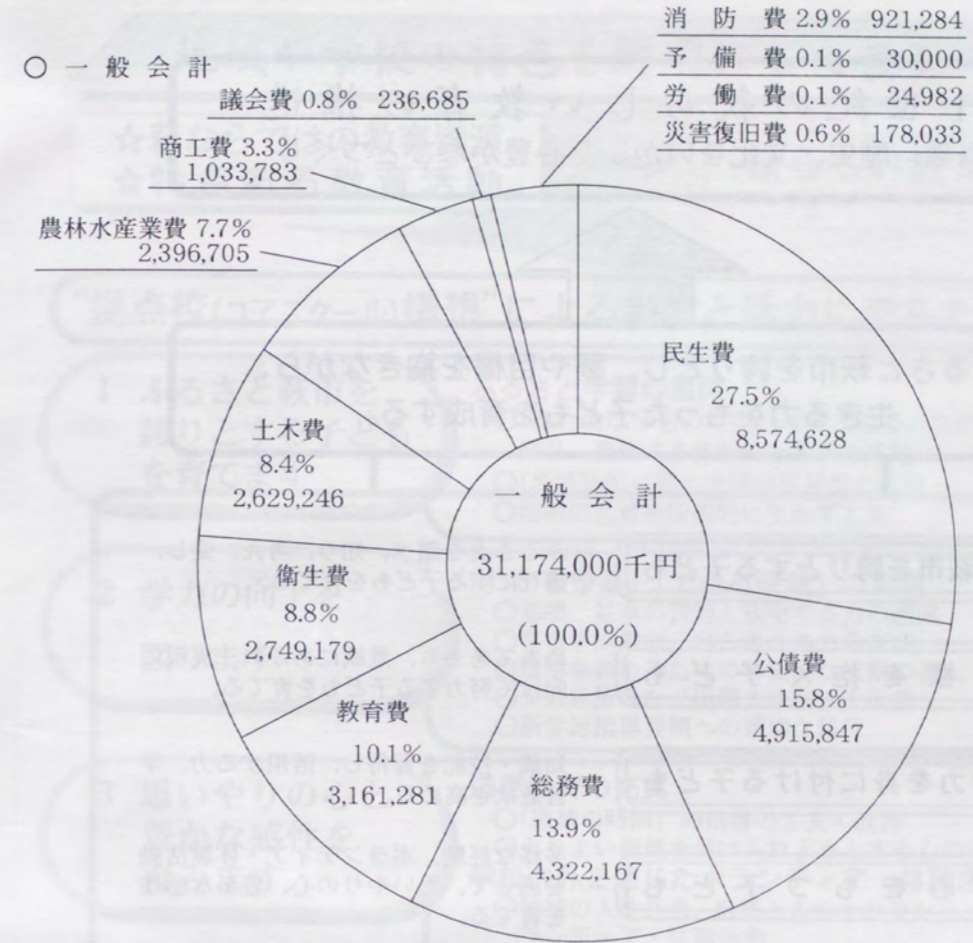
(2) 教育費の推移

(単位：千円)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度 (予算)
一 般 会 計 (A)	30,740,362	30,045,000	28,940,000	29,036,000	31,174,000
教 育 費 (B)	2,723,402	2,115,282	2,136,352	2,067,716	3,161,281
比 率 $\frac{B}{A}$	8.9	7.0	7.4	7.1	10.1

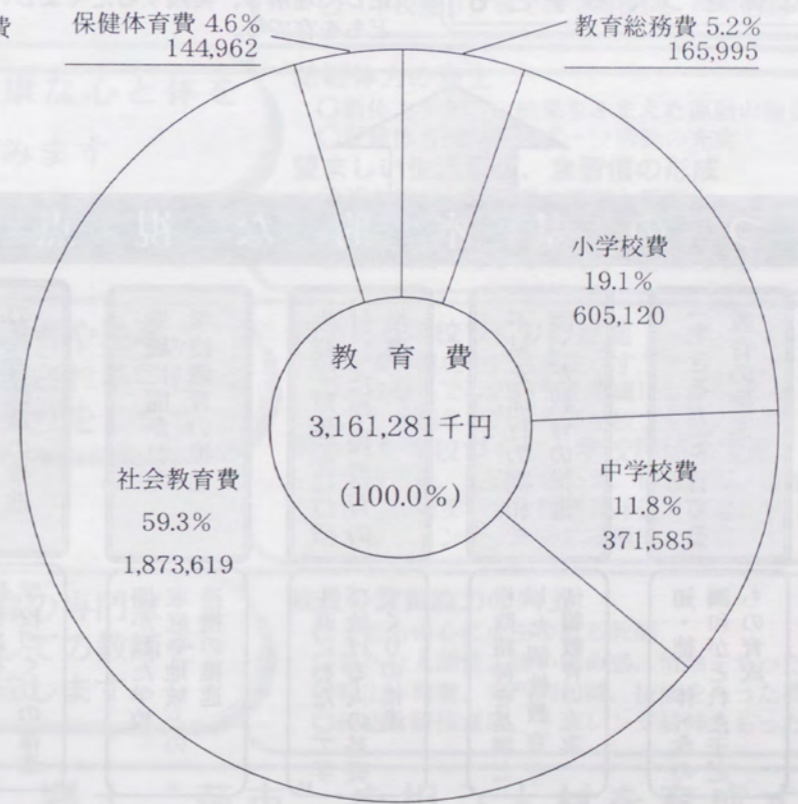
(3) 平成 22 年度教育費予算

(単位：千円)



○ 教育費

(単位：千円)



Ⅲ 学校教育

基本方針

21世紀の萩らしい教育の推進
自然、歴史、文化をいかした心豊かなひとづくり

中心目標

ふるさと萩市を誇りとし、夢や目標を抱きながら、
生きる力をもった子どもを育成する。

ふるさと萩市を誇りとする子ども

…ふるさとを調べ、知り、考え、愛し、
誇りにする子どもを育てる。

夢や目標を抱く子ども

…めあてをもち、意欲にあふれ、実現に
向けて努力する子どもを育てる。

確かな学力を身に付ける子ども

…知識・技能を習得し、活用する力、学
習意欲を高める。

豊かな心をもつ子ども

…多様な経験、ボランティア・体験活動
を通して、思いやりの心、豊かな感性
を育てる。

健やかな体をつくる子ども

…運動に親しみ、健康や食生活に関して
正しく理解し、実践するたくましい子
どもを育てる。

6つの基本的な視点

子どもの側に立った
教育の推進

子ども主体の教育
と教える教育の調
和

「生きる力」を育てる
教育の推進

知・徳・体・食の
調和がとれた子ど
もの育成

不易と流行の調和を
図った教育の推進

松陰精神を基調と
した個性教育や
情報教育の充実

生涯学習体系に位置
付いた学校教育の
推進

生涯にわたって学
び続ける人の基礎
づくりの推進

地域に開かれた
学校教育の推進

開かれた学校
家庭や地域との
連携の推進

わが萩市、わが学校
の教育改革の推進

萩らしい
特色ある
学校づくりの推進

平成22年度 重点目標

地域や学校の特色を鮮明にした教育の推進

☆萩ならではの教育資源
☆特色ある教育活動

萩らしい教育の推進

“拠点校(コアスクール)構想”による創意と活力に満ちた学校づくり

1 ふるさと萩市を
誇りとする子ども
を育てます

ふるさと学習の展開

- 「総合的な学習の時間」等で、萩市の自然・歴史・文化・人を
知り、発信する体験的な活動の実践
- 「萩博物館」等の地域の諸施設の活用
- 地域の人材を積極的に生かす工夫

2 学力の向上を
図ります

「わかる授業」「できる授業」の実現

- 基礎・基本の習得と活用する力の涵養
- 自ら学ぶ意欲、自ら考える力の育成
- 理解を深めるための体験的な活動の導入
- 少人数指導など指導方法の工夫改善
- 新学習指導要領への適切な移行

3 思いやりの心と
豊かな感性を
育みます

道徳教育の充実

- 「道徳の時間」の指導の工夫・改善
- よりよい価値を受け入れようとする心の育成

学校内外を通じたボランティア・体験活動の促進

- 地域の人や社会、自然とのかかわりから、自己認識を高めるボ
ランティア・体験活動

家庭教育の支援

- 「学校便り」等での情報提供、啓発活動

4 健康な心と体を
育みます

基礎体力の向上

- 新体力テストの結果をふまえた運動の強化
- 保健体育授業、スポーツ活動の充実

望ましい生活習慣、食習慣の形成

- 基本的な生活習慣の理解と態度化

人間尊重に基づいた教育の推進

- 発達段階に応じた系統的・計画的な指導

5 保護者や地域に
信頼される学校
づくりをします

特色ある学校づくりの推進

- 地域の環境や特色を生かす工夫
- 自校ならではの特色を明確にした取組
- 活力と創意にあふれる学校づくりの推進

開かれた学校づくりと学校評価の推進

- 交流活動、教育活動公開、情報公開、情報収集
- 自己評価及び学校関係者評価の推進と学校改善
- 学校ボランティア等の積極的な活用

6 教育の専門家
としての教師を
育成します

教員の資質能力の向上

- 子どもの心に火をつける教師
- 豊かな人間性、強い使命感、情熱をもった教師
- 幅広い教養、専門的知識、技能をもった教師
- 旺盛な研修意欲、チャレンジ精神をもった教師

郷土“萩市”を担う人材を育成する

1. 教育指導

(1) 平成22年度萩市立小・中学校研究主題及びコアスクール一覧

学校名	研究主題	コアスクール
明倫	学んだことを活用し、高め合う子どもの育成 ～自分のことばで伝え合う表現の場の工夫～	松陰教学 一人ひとりの課題に応じた教育
椿東	自分の言葉で考え、自分の思いや考えを表現できる 児童の育成（2年次） ～算数的コミュニケーション活動を通して～	食育教育
越ヶ浜	温かくかかわり合いながら、算数を愉しむ子どもの育成 （2年次） ～子どもの分からなさに寄り添う算数科授業をつくる～	学力向上 ふるさと教育
椿西	読解力の向上をめざす授業づくり（2年次）	コミュニティ・スクール
白水	自ら課題をもって、学びを楽しむ児童の育成（3年次） ～語彙を豊かに表現し、伝え合う白水っ子～	確かな学力向上 環境教育
木間	豊かな心を持ち、主体的に活動する木間っ子の育成 （3年次） ～自分の力を課題解決に生かせる子どもをめざして～	一人ひとりの確かな学力を伸ばす小・中 連携教育 地域人材を生かしたふるさと学習
三見	自ら考え、伝え合い、学び合う子どもの育成 ～確かな学力を身につけさせるための授業づくり～	確かな学力を身につけ豊かな心を育む小中連携教育 コミュニケーション能力を育成する外国語活動 地域に学び、地域を愛する「ふるさと学習」
大井	伝え合い、認め合う力の育成（1年次） ～一人ひとりの児童理解を基盤にして～	児童の成長支援活動 あいさつ運動
大島	一人ひとりが自分の考えをつくり、互いに高め合う授 業づくり（1年次）	小中連携教育
相島	子どもたちの生きる力を育み、一人ひとりが生き生 きと活動する学校をめざして～読む力と伝え合う力 を育成する～	少人数複式教育
見島	確かな学力の定着をめざした指導のあり方（3年次）	小中一貫教育 「地域を学ぶ」「地域に学 ぶ」ふるさと学習
川上	伝え合い、学び合う授業づくりをめざして（3年次） ～算数科学習を通して～	地域の人・自然を大切にふるさと学習
小川	豊かな学びをめざす児童の育成（1年次） ～言語活動の充実をめざした国語科における授業づくり～	地域の人・文化・自然・産業に学ぶふる さと学習
多磨	生き生きと表現し、伝え合う力を育てる指導の在り方 （4年次） ～国語科の学習を通して～	一人ひとりの個性・特性を伸ばす特別支 援教育
むつみ	自らの力で学習や生活を切り拓く児童の育成（3年次） ～言葉を大切にし、「よむ力」や「交流力」を高める指 導の工夫～	家庭・地域と連携したふるさと学習と学 力向上推進
育英	自分に自信をもち、よりよく生きようとする主体的な 子どもの育成（2年次） ～ふるさとの自然や文化、人とのかかわりを通して～	伝統文化の継承と発信
弥富	自分の思いを生き生きと表現し、伝え合う子どもの 育成（1年次）	地域と一体となって推進する特色ある教育
鈴野川	*休校	*休校
明木	自分の考えをしっかりともち、豊かに表現する子どもの育成 （1年次） ～各教科（算数科）を中心とした言語活動の充実を通して～	国語力向上

学校名	研究主題	コアスクール
小 佐々並	豊かなコミュニケーション能力を身につけ、主体的 に学ぶ児童の育成 ～外国語活動の授業づくりを通して～	外国語活動
学 紫福	一人ひとりが生き生きと表現する児童の育成（2/4年次） ～自分の思いや考えを自分の言葉で表す子をめざして～	学校田活動を中心とした地域との交流学習 表現力の育成に力を入れた教育
校 福川	主体的に学ぶ力を身につけ、友と学びを深めようと する子どもの育成 ～「学びのスキル」を育てる複式授業のあり方～	健康安全教育
越ヶ浜	表現力豊かな生徒の育成（3年次） ～基礎・基本の徹底を通して～	地域との連携・協力 地域の伝統文化継承
木間	豊かな心を持ち、主体的に活動する木間っ子の育成 （3年次） ～自分の力を課題解決に生かせる子どもをめざして～	一人ひとりの確かな学力を伸ばす小・中 連携教育 地域人材を生かしたふるさと学習
三見	自ら考え、伝え合い、学び合う子どもの育成（5年次） ～確かな学力を身につけさせるための授業づくり～ （2年次）	確かな学力を身につけ豊かな心を育む小中連携教育 地域の伝統文化「神楽舞」継承
大井	主体的に学び、共に生きる心豊かな生徒の育成 ～感じる心、伝える力を育む支援の工夫～	健康教育及び読書活動によるこころの教育
大島	一人ひとりが自分の考えをつくり、互いに高め合う 授業づくり	小中連携教育
相島	*休校	*休校
見島	確かな学力の定着をめざした指導のあり方（3年次） ～学び合いの推進～	小中一貫教育 「地域を学ぶ」「地域に学 ぶ」ふるさと学習
萩東	自らの生き方を考え、仲間と共によりよく生きようと する生徒の育成（4年次） ～確かな学力の育成と、豊かな人間関係づくりのための支援の研究～	あいさつ運動
萩西	「確かな学力」を身につけた生徒の育成 ～温かな人間関係を基盤とした教育実践を通して～	地域連携教育・特別支援教育
川上	社会の中でたくましく生きる生徒の育成（2年次） ～キャリア教育4つの力の育成を通して～	キャリア教育
田万川	一人ひとりを大切にした確かな学びの教育の推進 （2年次） ～学び合いを重視した授業展開の中で～	学校・保護者・地域による協働実践 一人ひとりを大切にした確かな学びの教育
むつみ	自ら学び続ける生徒を育てる教育の実践（2年次） ～基礎学力の向上と人間関係づくり能力の育成をめ ざして～	ふるさとに学び、ふるさとに汗するふる さと学習 基礎学力向上
須佐	主体的に学び活動する生徒の育成（2年次） ～思いやりの心を育む人間関係づくりを基盤として～	人間関係づくり教育
明木	自ら学び、豊かにかかわりあう生徒の育成（2年次） ～自己を見つめ、認めあい、学びあう学習指導の工夫～	環境教育 地域伝統文化継承
佐々並	学びへの意欲を高め、主体的に活動する生徒の育成 ～発想を豊かにし、思考を深めるための書くことの 充実～	地域とのつながりを生かした教育
福栄	学び合い、高め合う生徒の育成（1年次） ～授業づくりと地域連携の工夫をとおして～	国際理解教育

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題等	指定年度
育英小学校	文部科学省	道徳教育実践研究事業	自分に自信をもち、よりよく生きようとする主体的な子どもの育成 ～ふるさとの自然や文化、人とのかかわりを通して～ ○「道徳の時間」の一層の充実 ○魅力的な教材の収集と開発 ○自己の生き方について考えを深める指導の追究 ○ふるさとの資源を生かす体験活動の充実	21～22
須佐中学校	文部科学省	コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)推進事業	学校、家庭、地域社会が連携・協働する学校運営協議会の組織・運営の在り方の検討	22～23

(3) 特別支援学級

1. 知的障がい学級

校種	番号	学校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
				1	2	3	4	5	6		
小学校	1	明倫	1	0	0	1	0	1	1	3	1
	2	椿東	1	0	0	0	0	0	1	1	1
	3	越ヶ浜	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	4	木間	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	5	川上	1	0	0	1	0	0	0	1	1
	6	育英	1	0	0	0	0	0	2	2	1
		計	6	0	1	2	1	1	4	9	6
中学校	1	萩東	1	0	0	2				2	1
	2	須佐	1	1	0	0				1	1
		計	2	1	0	2				3	2

2. 自閉症・情緒障がい学級

校種	番号	学校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
				1	2	3	4	5	6		
小学校	1	明倫	1	0	1	2	2	1	0	6	2
	2	椿東	1	1	0	1	1	0	0	3	1
	3	越ヶ浜	1	1	0	0	0	0	1	2	1
	4	椿西	1	0	1	0	0	1	0	2	1
	5	白水	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	6	大井	1	0	0	0	0	0	2	2	1
	7	多磨	1	0	0	0	1	1	2	4	2
	8	むつみ	1	0	1	0	0	2	0	3	1
	9	育英	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	10	明木	1	1	0	0	0	0	0	1	1
		計	10	4	3	3	5	5	5	25	12
中学校	1	大島	1	0	0	1				1	1
	2	萩東	1	0	1	1				2	1
	3	萩西	1	1	1	2				4	1
	4	佐々並	1	0	0	1				1	1
		計	4	1	2	5				8	4

3. 肢体不自由学級

校種	番号	学校名	学級数	児童・生徒数						計	担任
				1	2	3	4	5	6		
小学校	1	明倫	1	0	1	0	0	0	1	2	1
	2	白水	1	0	0	0	1	0	0	1	1
	計		2	0	1	0	1	0	1	3	2
中学校	1	萩西	1	0	2	0				2	1
	計		1	0	2	0				2	1

4. 通級指導教室 (H22.5.1現在)

校種	番号	学校名	主障がい種	児童・生徒数						計	主担任
				1	2	3	4	5	6		
小学校	1	明倫	言語障がい 学習障がい 注意欠陥 多動性障がい 自閉症	3	4	9	3	7	11	37	4
	2	椿東	学習障がい 情緒障がい 自閉症	1	2	3	3	6	1	16	1
	計			4	6	12	6	13	12	53	5
中学校	1	萩東	学習障がい 注意欠陥 多動性障がい 自閉症 情緒障がい	4	7	10				21	2
	2	萩西	言語障がい 学習障がい 情緒障がい	3	2	0				5	1
	計			7	9	10				26	3

*その他、明倫小学校には、幼児ことばの教室を設置しており、ことばの指導補助教員を2名配置している。

(4) 学校人権教育推進計画

1. 基本方針

日本国憲法及び教育基本法にのっとり、基本的人権尊重の精神が正しく身に付くよう人権教育を総合的かつ効果的に推進する。

2. 努力事項

(1) 教職員の共通理解による実践の継続

ア 教職員の協力体制のもとに、合意を図りながら指導計画に基づいて実践する。

イ 教職員一人ひとりが人権課題の解決に果たす教育の重要性等を正しく認識し、解決への見通しをもって主体的に取り組む。

(2) 指導計画の見直しと校内研修の充実

ア 全体計画や年間指導計画を見直し、学校教育目標への位置づけを明確にし、指導内容の系統性・関連性について共通理解を図る。

イ 実践の評価・記録を累積・評価し、創意工夫のある授業研究を進める。

ウ 教育実践を通して人権感覚を磨き、指導者としての資質の向上を図る。

エ 人権教育資料を整備し、活用しやすいよう保管等を工夫する。

(3) 学級経営の充実

ア 学校を構成する基礎集団としての学級の条件整備を行い、学級での教育活動が有効かつ適切な運営になるように努める。

(4) 教科、道徳、特別活動等における人権教育の推進

ア 教科では、教科と人権教育のかかわりを追究する中で、教科の人権教育に果たす役割を明確にする。

イ 道徳では、人権教育を支える道徳的実践力を高める。

ウ 特別活動では、一人ひとりの問題を共同の問題としてみんなで解決できる連帯感を養う。

エ 生徒指導では、自主性を尊重し、個性に即した指導や支援に努める。

オ 進路指導では、児童生徒を共感的に理解し、保護者と連携して自立向上の支援を行う。

(5) 学校間及び学校と家庭・地域社会との連携による指導の充実

ア 学校、家庭、地域社会が緊密な連携を図り、一体となって人権教育を推進する。

イ 学校間あるいは関係行政諸機関との連携を図る。

3. 推進事業計画

(1) 萩市小・中学校人権教育主任会議 8月24日(火)

(2) 萩市小・中学校人権教育主任研修会 11月15日(月)

(3) 萩市小・中学校人権教育指導事例集作成 2月中旬締切予定(メールで送付)

4. 人権教育指導資料等のまとめ

平成22年度人権教育指導事例集

※各学校の実践事例は、学校教育課キャビネット内で閲覧可能

2. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数		
						通常	特支	計	通常	特支	計
小学校	1	明倫	江向	新川美水	藤井幸延・西本隆	757	11	768	24	3	27
	2	椿東	椿東	児玉昇	三原洋一	484	4	488	18	2	20
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	岩本偉久	三輪和明	104	3	107	6	2	8
	4	椿西	椿	藤本和義	池永郁夫	249	2	251	11	1	12
	5	白水	山田	出羽信雄	久保田勉	121	2	123	6	2	8
	6	木間	木間	三戸泰夫	(中田拓史)	6	1	7	2	1	3
	7	三見	三見	三奈木正紀	湯本真理子	42	0	42	5	0	5
	8	大井	大井	伊勢屋次朗	藤井恭子	76	2	78	6	1	7
	9	大島	大島	中村典生	野村一也	37	0	37	3	0	3
	10	相島	相島	近藤勝		5	0	5	2	0	2
	11	見島	見島	玉田比呂志	沖中直樹	26	0	26	3	0	3
	12	川上	川上	吉賀あや子	山崎新二	34	1	35	5	1	6
	13	小川	小川	田中友子	宮木剛	49	0	49	5	0	5
	14	多磨	江崎	重田秀之	田上裕子	65	4	69	6	1	7
	15	むつみ	吉部	野原啓子	河村時也	57	3	60	6	1	7
	16	育英	須佐	築橋研二	木村博昭	121	3	124	6	2	8
	17	弥富	弥富	西村司	神山信司	16	0	16	3	0	3
	18	鈴野川	鈴野川			0	0	0	0	0	0
	19	明木	明木	田原哲生	縄田潔	52	1	53	5	1	6
	20	佐々並	佐々並	福田良子	(岩本真知子)	18	0	18	4	0	4
	21	紫福	紫福	岡迫孝和	城一伸子	32	0	32	4	0	4
	22	福川	福井	津田章	田原一男	31	0	31	4	0	4
計						2,382	37	2,419	134	18	152
中学校	1	越ヶ浜	越ヶ浜	能野祐司	石橋慶子	66	0	66	3	0	3
	2	木間	木間	(三戸泰夫)	中田拓史	4	0	4	1	0	1
	3	三見	三見	(三奈木正紀)	林哲也	36	0	36	3	0	3
	4	大井	大井	神村信男	山崎隆英	59	0	59	3	0	3
	5	大島	大島	國澤尚明	山住英明	29	1	30	3	1	4
	6	相島	相島			0	0	0	0	0	0
	7	見島	見島	(玉田比呂志)	守田博行	7	0	7	3	0	3
	8	萩東	土原	松本芳之	武波英次郎・中司誠二	541	4	545	18	2	20
	9	萩西	堀内	末武啓一	弘実邦雄	347	6	353	12	2	14
	10	川上	川上	蒲勉	奈良省三	30	0	30	3	0	3
	11	田万川	江崎	村上恭子	藤友秀樹	63	0	63	3	0	3
	12	むつみ	高佐	長谷川清信	大本学司	39	0	39	3	0	3
	13	須佐	須佐	鳥枝浩二	弘田和彦	69	1	70	3	1	4
	14	明木	明木	沖野正次	齋藤洋子	19	0	19	3	0	3
	15	佐々並	佐々並	村岡純	岩本真知子	11	1	12	3	1	4
	16	福栄	福井	増野和幸	岩田悟	43	0	43	3	0	3
計						1,363	13	1,376	67	7	74
合 計						3,745	50	3,795	201	25	226

資料提供者不明 (B)

様式第 1 号

資料提供者不明 (S)

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

教職員(県費)						職員(市費)			備考
校長	養護教員	事務	学校栄養職員	計	事務	給食	計		
41	2	2	1	46	0(2)	4(2)	4(4)		
26	1	2	1	30	0(2)	3(2)	3(4)		
11	1	1	0	13	0	1(1)	1(1)		
15	1	1	1	18	0	2(1)	1(1)		
10	1	1	0	12	0	2	2		
4	1	0	0	5	0(1)	0(1)	0(2)	へき地 2 級 教頭兼務	
7	0	1	0	8	0	0(1)	0(1)	養護教諭兼務	
9	1	1	1	12	0	2	2	学校給食共同調理場	
5	1	1	0	7	0	1	1	へき地 2 級	
3	0	0	0	3	0(1)	1	1(1)	へき地 4 級	
5	1	1	0	7	0	1(1)	1(1)	へき地 4 級 学校給食共同調理場	
8	1	1	0	10	0	0	0		
7	1	1	0	9	0	0	0	準へき地	
10	1	1	1	13	0	2(1)	2(1)	学校給食共同調理場	
9	1	1	1	12	0	1(2)	1(2)	学校給食共同調理場 準へき地	
10	1	1	1	13	0	2(2)	2(2)	学校給食共同調理場	
5	1	1	0	7	0	0	0	へき地 1 級	
0	0	0	0	0	0	0	0	休校	
8	1	1	1	11	0	2	2	学校給食共同調理場	
6	1	1	1	9	0	1(1)	1(1)	学校給食共同調理場 教頭兼務	
6	1	1	0	8	0	1(1)	1(1)	準へき地	
6	1	1	1	9	0	1(1)	1(1)	学校給食共同調理場	
211	20	21	10	262	0(6)	27(17)	27(23)		
7	1	1	1	10	0	1(1)	1(1)		
3	0	0	0	3	0	0	0	へき地 2 級 校長兼務 養護教諭兼務	
7	1	0	0	8	0	1	1	校長兼務	
8	1	1	0	10	0	0	0		
9	1	0	0	10	0	1	1	へき地 2 級	
0	0	0	0	0	0	0	0	休校	
6	0	0	0	6	0	0	0	へき地 4 級 校長兼務 養護教諭兼務	
34	2	1	1	38	0(1)	4(1)	4(2)		
23	1	1	1	26	0(1)	3(2)	3(3)		
8	1	1	1	11	0	1(2)	1(2)	学校給食共同調理場	
8	1	1	0	10	0	0	0		
8	1	1	0	10	0	0	0	へき地 1 級	
10	1	1	0	12	0	0	0		
5	1	1	0	7	0	0	0		
8	0	0	0	8	0(1)	0	0(1)	養護教諭兼務	
8	1	1	0	10	0	0	0		
152	13	10	4	179	0(3)	11(6)	11(9)		
363	33	31	14	441	0(9)	38(23)	38(32)		

※() 臨時職員

(2) 児童・生徒の推移

小学校 平成22年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による

学校名	年度	22	23	24	25	26	27
明倫		768	755	727	717	707	696
椿東		488	495	488	481	471	443
越ヶ浜		107	104	99	87	95	80
椿西		251	244	251	244	235	232
白水		123	114	111	108	118	111
木間		7	5	6	4	4	1
三見		42	29	30	27	30	26
大井		78	76	65	53	44	34
大島		37	36	38	41	40	40
相島		5	6	6	4	5	6
見島		26	26	20	21	24	23
川上		35	34	35	36	35	35
小川		49	49	50	51	47	39
多磨		69	60	65	70	74	75
むつみ		60	59	57	55	51	46
育英		124	124	110	107	88	80
弥富		16	16	14	13	10	9
鈴野川		0	0	0	0	0	0
明木		53	47	48	46	52	56
佐々並		18	23	22	22	21	20
紫福		32	25	28	29	26	28
福川		31	30	30	32	31	29
小学校計		2,419	2,357	2,300	2,248	2,208	2,109

(2) 学校給食

中学校

学校名	年度	22	23	24	25	26	27
越ヶ浜		66	64	52	62	51	52
木間		4	2	1	3	2	5
三見		36	36	25	24	13	18
大井		59	56	52	49	46	44
大島		30	27	24	21	21	19
相島		0	0	1	3	3	3
見島		7	11	16	16	14	12
萩東		545	558	543	506	506	519
萩西		353	344	339	322	318	315
川上		30	25	20	16	17	18
田万川		63	75	63	63	50	55
むつみ		39	32	38	29	37	32
須佐		70	71	81	76	87	76
明木		19	28	33	31	23	18
佐々並		12	8	9	8	8	7
福栄		43	45	40	32	28	27
萩市計		1,376	1,382	1,337	1,261	1,224	1,220

3. 学校保健・学校給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表 (平成21年度)

区分	性別	6 歳			8 歳			10 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.7	116.2	115.8	128.3	127.5	127.0	138.9	138.1	138.2
	女	115.8	115.3	115.2	127.5	126.8	126.6	140.3	139.5	139.6
体重 kg	男	21.5	21.3	21.1	27.2	27.2	26.7	34.2	33.3	33.3
	女	21.0	20.9	21.4	26.5	26.0	25.9	34.1	33.6	33.8
座高 cm	男	64.9	64.6	64.5	70.3	70.1	69.5	75.0	74.6	74.8
	女	64.5	64.2	64.3	70.0	69.7	69.5	75.9	75.5	75.5

区分	性別	12 歳			14 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	152.5	151.3	152.3	165.2	164.4	164.4
	女	151.9	151.1	151.5	156.7	156.0	156.4
体重 kg	男	44.2	42.6	44.2	54.3	52.7	53.1
	女	43.8	43.3	44.8	50.2	49.6	50.4
座高 cm	男	81.3	80.6	81.2	88.1	87.6	90.2
	女	82.1	81.5	81.6	84.8	84.5	84.5

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す、教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食の現状

全小中学校で完全給食を行っており、調理場は、22 箇所ある。その内訳は、単独調理場が13 箇所、共同調理場が9 箇所である。

昭和51年2月に学校給食法施行規則が一部改正され、米飯が明確に位置付けされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付けさせることが、教育上有意義であるため、その普及に努めた。

実施については、すべての学校において、週3回以上の米飯給食を行っている。

食材については、出来るだけ地元産の物を使用しており、米については、100%地元産の米を使用している。

学校給食では、衛生面に配慮した、安全で安心して食することができる給食を実施している。

単 独 調 理 場		共 同 調 理 場	
1	明倫小学校	1	大井学校給食共同調理場
2	椿東小学校	2	見島学校給食共同調理場
3	越ヶ浜小学校	3	川上学校給食共同調理場
4	椿西小学校	4	田万川学校給食共同調理場
5	白水小学校	5	むつみ学校給食共同調理場
6	三見小中学校(親子方式)	6	須佐学校給食共同調理場
7	木間小中学校(親子方式)	7	明木学校給食共同調理場
8	大島小中学校(親子方式)	8	佐々並学校給食共同調理場
9	相島小学校	9	福川学校給食共同調理場
10	紫福小学校		
11	越ヶ浜中学校		
12	萩東中学校		
13	萩西中学校		

平成22年5月調

区 分	学 校 数	給 食 人 員	年 間 給 食 平 均 回 数	給 食 延 人 数	調 理 従 業 員 数 (臨 時 を 含 む)
小 学 校	21 校	2,419 人	184 回	445,096 人	44 人
中 学 校	15	1,376	182	250,432	17

4. 就学援助

要保護・準要保護児童生徒数

平成22年5月調

小学校		中学校		計	
要保護	準要保護	要保護	準要保護	要保護	準要保護
9人	298人	6人	170人	15人	468人

1人当たりの支給額

援助費目	小学校	中学校
学用品・通学用品費	13,270円	23,870円
新入学児童生徒学用品費等	19,900	22,900
修学旅行費	実費 (均一に負担する経費)	実費 (均一に負担する経費)
校外活動費	実費 (交通費及び見学科)	実費 (交通費及び見学科)
給食費	実費	実費
医療費	実費	実費

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費	実費
川上立野地区から川上小学校へ通学するためのバス賃		

5. その他

○ 平成20・21年度中学校卒業者の進路状況

平成22年5月調

進路別	年度	平成20年度	平成21年度
卒業者	総数	464人	470人
進学者	高等学校	456	464
	高等専門学校	2	0
	高等専修学校	0	0
	各種学校等	0	0
	小計	458	464
就業者	県内	2	0
	県外	0	1
	小計	2	1
その他		4	5

IV 生涯学習

1. 基本方針

市民が“いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる”生涯学習社会の実現をめざした事業及び市民一人ひとりが尊重され、生涯にわたって学習できる啓発活動を推進する。

さらに、市民の学習ニーズを的確に把握し、魅力ある講座等を開催するとともに、生涯学習関係機関・団体との連携を強化し、学習事業の体系化を図り、萩市にふさわしい生涯学習のまちづくりに取り組む。

また、次代の担い手となる萩市の子どもたちが創造性と自主性にあふれた心豊かな市民として成長できるよう、学校・家庭・地域の連携を深め推進体制を強化するとともに家庭の教育力の回復に努める。

2. 重点目標

1 生涯学習の推進

(1) 学習施設の整備・充実・連携

生涯学習の拠点として、市民が自主的に活動できる場としての学習・文化施設との連携、地域のコミュニティづくりの核となる公民館等の学習施設の整備に努める。

(2) 学習情報の提供と学習相談体制の充実

市民の自主的な学習活動を支援するために学習情報を効率的に収集し、的確に提供できるシステムの充実に努める。

(3) 学習機会の提供

多様化・高度化した市民の学習ニーズに応えるために、生涯学習事業の体系化を進め、効率的な学習機会の提供とともに、その成果が適切に評価されるよう努める。また、小・中・高・大学などの教育機関や各種団体との連携も図り、講座の開設や施設の開放に努める。

(4) 地域活動の活性化

地域における指導者の発掘を行うとともに、養成の充実を図り、学んだことによって得られたことや知識・経験などを地域に還元するためのボランティア活動の推進、高齢者の人材活用の促進を図り、地域の連帯感の回復と活性化に努める。

(5) 推進体制の整備・充実

市民一人ひとりの声が反映できるような新たな生涯学習推進組織を運営するとともに関係機関との連携を深め、生涯学習を総合的に推進していく。また、広報、啓発活動を通して市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸成を図る。

2 家庭教育の推進

(1) 学習機会の充実と情報提供の充実

基本的な生活習慣や人格形成の基礎を培う家庭の教育力の回復を図るため、学習機会の拡充、学習活動の啓発など、子どもの発達段階に応じた家庭の教育機能の向上に努める。

3 青少年の健全育成の推進

(1) ふれあい教育の促進

21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた人間性豊かな心身とともにたくましい健全な青少年を育成するため、学校・家庭・地域社会との連携を深めながら、自然や人とのふれあいなど様々な体験活動の充実を図り生きる力を育むとともに、青少年の自ら学ぶ力の養成に努める。

(2) 青少年の地域活動・社会参加の促進

地域でのクラブ・サークル活動やボランティア活動など青少年の地域活動を促進し、郷土「萩」の意識の醸成を図るとともに、地域における仲間づくりや交流の場の整備に努める。また、様々な世代の人々との交流や社会参加を通じて、思いやりや奉仕の心など青少年の豊かな心の育成を図る。

(3) 子どもの居場所づくりの推進

子どもたちが地域の中で、こころ豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、地域の指導体制の整備・充実を図り、放課後や休日等に子どもたちのニーズに合わせた講座や教室などの開設や施設開放を行うとともに、情報提供を通して自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

(4) 青少年健全育成活動の推進

深刻化する最近の青少年の問題行動に対応するため、青少年の相談窓口を設置する。また、青少年育成市民会議等の団体の充実を図り、地域ぐるみで青少年が主役となる場づくりや居場所づくりに努めるとともに健全育成活動の推進を図る。

種別	施設名	定員	利用状況
学童	高等学童学校	0	0
	各種学校等	0	0
小	計	425	461
	内	2	0
中	計	0	1
	外	0	1
小	計	3	1
	外	0	0
その他	計	4	6

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項	
社会教育委員会	15人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行うこと。	
公民館運営審議会	中央公民館	14人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
	大井	7人	
	三見	7人	
	大島	7人	
	見島	7人	
	川上	7人	
	江崎	7人	
	小川	5人	
	吉部	5人	
	高俣	5人	
	須佐	7人	
	弥富	7人	
	明木	5人	
	佐々並	5人	
福川	5人		
紫福	5人		
生涯学習推進協議会	中央	14人	生涯学習の推進に必要な事項に関すること。
	萩地域	10人	
	川上地域	7人	
	田万川地域	10人	
	むつみ地域	10人	
	須佐地域	10人	
	旭地域	8人	
福栄地域	10人		

委員会名	開催時期	開催場所	開催回数	開催内容
社会教育委員会	2月～2月	本庁中・小	1回	社会教育に関する諸計画の立案
公民館運営審議会	5月～11月	本庁中・小	7回	公民館における各種の事業の企画実施
生涯学習推進協議会	5月～7月	本庁中・小	3回	生涯学習の推進に必要な事項に関すること

4. 学級・教室・講座

《萩 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
萩市民大学教養講座	9月～11月	一 般	
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	"	
萩メダカの学校	7月～8月	小学4年生 ～小学6年生	萩博物館で開催 保護者の参加も可
生涯学習講演会	2月	一 般	
放 送 大 学	4・10月入学	一 般	テレビ・ラジオを利用したの通 信制の大学教育

《川 上 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
カヌー教室	8月7日 8月28日	小学生～成人	
生涯学習発表会	11月7日	小学生～一般	
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	一 般	

《田 万 川 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
きのこウォッチング	10月	一 般	
星空観察会	8月	"	
生涯学習フェス ティバル	11月	"	
素潜りに挑戦	8月	小・中学生	
パソコン教室	5月～3月	一 般	6回
おはなし会	5月～3月	幼児・小学生	4回
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	一 般	

《む つ み 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
む つ み っ 子 ま つ っ 子	6月19日	小・中学生及び 保 護 者	
む つ み っ 子 探 検 隊	7月～12月	小 学 生 及 保 護 者	5回
文化のつどい	11月27日	一 般	生涯学習発表会・展示
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	一 般	

《須 佐 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
生涯学習発表会	6月19日～21日	一 般	
須佐美術展	11月1日～5日	"	
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	"	

《旭 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
パソコン教室	7月～11月	一 般	
ふるさと探検隊	7月～2月	子ども・保護者	
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	一 般	

《福 栄 地 域》

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
ふくえもんクラブ	7月～2月	子ども・成人	土曜日(月1回)
天体観測教室	5月～1月	"	第2・4木曜日
和太鼓教室	4月～11月	18歳以上	第2・4火曜日
手話講座	6月～7月	子ども・成人	
生涯学習発表会	11月7日	一 般	
生涯学習作品展示	11月6日～11月8日	一 般	
萩 おもしろ 雑学セミナー	6月～2月	一 般	

5. 社会教育施設

(1) 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

特に社会教育機関としての公民館は、市民のための各種の事業を取り上げ実施している。

《中央公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
公民館合同作品発表会	11月	市民	
公民館舞台発表会	11月	市民	
料理教室	5月～2月	成人	創作和食教室、季節の本格中華教室
セカンドライフセミナー	5月～2月	成人	
中央歴史講座	5月～3月	成人	
太極氣功教室	5月～3月	成人	
フラワーアレンジメント教室	5月～2月	中学生～成人	昼の部、夜の部
入門ヨーガ教室	5月～3月	成人	
簡単なお菓子づくり教室	5月～2月	中学生～成人	昼の部、夜の部
ナイトクッキング	6月～3月	"	
パソコン教室	6月、8月、11月	"	椿西小学校で実施
中央英会話教室	5月～12月	小4～成人	
高齢者教室	4月～3月	60歳以上	ゆうゆうセミナー 書道講座 園芸講座 パソコン講座 倶楽部講座 (俳句・歌謡・パソコン・絵手紙)
中央女性セミナー	4月・9月	成人	
親学講座	7月～12月	保護者・一般	子育て・しつけ・心の発達等に関するセミナー
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《大井公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～3月	保護者、一般	
婦人学級	5月～2月	女性	
高齢者学級	5月～3月	65歳以上	
パソコン教室	未定	一般	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《三見公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	4月～3月	保護者	年3回
婦人学級	4月～3月	女性	年3回
高齢者学級	5月～3月	65歳以上	年2回
料理教室	6月～11月	一般	年8回
科学教室	年4回	子ども	
パソコン教室	年2回講座	中学生～成人	
放課後子ども教室	5月～3月	小学生	体験教室等

《大島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～2月	女性	
高齢者健康教室	4月～3月	65歳以上	
生花教室	5月～3月	女性	
高齢者教室	3月上旬	高齢者	
親学講座	4月～3月	乳幼児を持つ保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室

《見島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	6月、12月	公民館運営審議会委員	
女性サロン	4月～3月	女性	年4回
家庭教育学級	4月～2月	保護者、一般	年4回
高齢者学級	4月～3月	高齢者	年4回
パソコン教室	年1回	中学生～成人	年1回
スポーツ教室	年1回	"	年1回
民謡・民舞教室	年4回	"	民謡2回、民舞2回
見島歴史の会	4月～3月	成人	年10回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《川上公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	年4回	乳幼児を持つ保護者	
かわかみ雑学塾	6月～3月	一般	年10回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《江崎公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
しあわせ学級	通年	高齢者	
生活講座		一般	年3回
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《小川公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
なかよし学級	通年	高齢者	
生活講座		一般	年3回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《吉部公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
パソコン教室	11月	一般	
陶芸教室	7月	一般	
高齢者教室	年2回	高齢者	
婦人学級	年2回	女性	
親学講座	8月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《高俣公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
夏の遊びひろば	7月下旬～8月下旬	保育園・小中学生	
クリスマス会	12月23日	保育園・小中学生	
たこづくり教室	1月下旬	保育園・小中学生	

《須佐公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	10月、3月	公民館運営審議会委員	
のびのび教室	随時	小・中学生	
おもしろ学級	4月～3月	一般	
さつき学級	5月～3月	さつき 60歳以上	
あおば勉強室		あおば 女性	
乳幼児を持つ親の学習会	4月～3月	乳幼児を持つ親	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《弥富公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	10月、3月	公民館運営審議会委員	
さつき学級	6月～3月	60歳以上	
やよい学級	5月～3月	女性	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等

《明木公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
婦人・姑学級	6月～3月	女性	
高齢者学級	月1回	高齢者	
生産学級	6月～3月	女性	
生花教室	月2回	一般	
明木地区囲碁大会	7月・1月	一般	
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等
パソコン教室	7月	一般	

《佐々並公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	10月、3月	公民館運営審議会委員	
生花教室	月2回	一般	
美術教室	月1回	一般	
高齢者教室	年10回	高齢者	
婦人・姑学級	年3回	女性	
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	体験教室等
パソコン教室	7月	一般	

《福川公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、2月	公民館運営審議会委員	
高齢者教室	6月～3月	65歳以上	年8回
婦人学級	6月～3月	女性	”
家庭教育学級	4月～3月	保護者	
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

《紫福公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、3月	公民館運営審議会委員	
高齢者教室	6月～3月	65歳以上	年6回
婦人学級	6月～3月	女性	年8回
福栄花と緑の会	5月～3月	65歳以上	年4回
放課後子ども教室	4月～3月	小学生	学び教室・体験教室等

(2) 萩市立図書館（市内3館）

《萩図書館》

明治34年、阿武郡立萩図書館として開設された。大正12年山口県立萩図書館となり、昭和20年開設の萩市立図書館（市内10ヶ所の図書館を統合）と合併し、昭和26年に山口県立萩図書館として萩市江向に新築された。昭和49年「一県一館」の方針により、県立図書館が所蔵していた資料のうち約40,000点が萩市に移管され、現在地に萩市立図書館として新築。平成4年に移動図書館を、平成13年隣接地にわくわく子ども図書館を開設した。

平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立萩図書館となる。

○施設

[本館]

- 一般閲覧室（ブラウジングコーナーを含む）
- 子ども室（視聴覚コーナー・ヤングアダルトコーナーを含む）
- 参考資料室 ●読書室 ●集会室

[子ども図書館]

- 子ども図書室 ●授乳室

《須佐図書館》

昭和23年、須佐公民館内に須佐町立図書館（併設図書館）として開設。昭和62年に須佐図書館条例を廃止し、図書館を公民館図書室に改めた。平成7年公民館にて移動図書館を開設。廃止された山口地方法務局須佐出張所の庁舎を平成10年に改築し、須佐町立図書館として開館。夜間・休館日でも利用できる24時間システムを導入している。平成12年に増築し、それまでの約2倍の面積となり、新たに視聴覚室等を設けた。

平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立須佐図書館となる。

○施設

- 閲覧室（児童書コーナーを含む） ●視聴覚室

《明木図書館》

明治39年11月1日、明木尋常高等小学校内に、県内4番目の公立図書館で村立としては、国内最古の図書館として発足した。創立に功績のある瀧口吉良氏より、昭和3年挙行の御大典記念図書館建築資金の寄附及び各般の図書等、寄贈を受け新築の運びとなる。

（旧館は現下横瀬公民館として移築され、国の登録文化財指定）現図書館は昭和32年に開館し、当時は螺旋階段のあるモダンな建物として注目された。

平成17年3月の合併に伴い、館名が萩市立明木図書館となる。

○施設

- 閲覧室（子どもコーナーを含む）
- 親子読書室
- 地域情報室

○利用（3館共通）

●開館時間

施設名	平日	日曜日	水・土曜日	その他
萩図書館 (子ども図書館)	9:30～17:30	9:30～17:00	9:30～19:00 (9:30～18:30)	
須佐図書館	9:30～18:00	9:30～18:00	9:30～18:00	無人部分開館 18:00～9:30
明木図書館	9:30～17:30	第1・3・5開館 9:30～12:00	9:30～17:30	第2・4日曜日 休館日

●休館日

- ・月曜日
- ・国民の祝日及び月曜日が国民の祝日の場合はその翌日
- ・その前日及び翌日が祝日である日
- ・館内整理日（毎月第3水曜日、祝日の場合はその翌日）
- ・年末年始（12月28日～翌1月4日まで）
- ・特別整理期間
- ・及び明木図書館は教育委員会が必要と認めた日

- 館外貸出…萩市民および萩市内に通勤、通学する人に図書1人10冊・2週間以内（雑誌は1週間以内）、AV資料5点（うちビデオ、DVDは1点）・1週間以内

○所蔵資料（平成22年3月31日現在）

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	合計
●蔵書総数	155,047冊	48,080冊	17,288冊	220,415冊
一般書	117,762冊	34,138冊	12,510冊	164,410冊
児童書	28,752冊	12,141冊	4,778冊	45,671冊
郷土資料	8,533冊	1,801冊	一般書に含む	10,334冊
●視聴覚資料	6,725点	1,912点	9点	8,646点
●絵画		71点		
●雑誌	141種	35種	14種	190種
●購読新聞	10紙	6紙	4紙	20紙
●旧蔵資料数	約40,000点	0点	約20,000点	約60,000点

○利用状況（平成21年度）

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	備考
●開館日数	281日 (3日間部分開館)	365日 (夜間・休館日無人開館)	257日 (偶数日曜休館)	須佐図書館無人開館の為明木図書館偶数日曜休館
●利用登録者	6,431人	1,048人	183人	合計 7,662人
●貸出冊数	移動図含 214,241冊	移動図含 48,213冊	6,223冊	合計 314,885冊
●登録者1人当貸出数		41.1冊		萩市人口56,196人(全国市町村要覧平成21年度版より)
●萩市人口対登録率		13.6%		
●人口1人当貸出点数		5.6冊		

○移動図書館（平成21年度）

●巡回か所	萩／わくわく号		須佐／まなぼう号	
	計 59か所		計 24か所	
萩地域	14,301人	33,773冊		
川上地域	749人	2,115冊		
田万川地域			2,015人	7,855冊
むつみ地域	661人	1,677冊		
須佐地域			2,938人	6,242冊
旭地域	1,589人	5,144冊		
福栄地域	1,270人	3,499冊		
●利用合計	18,570人	46,208冊	4,953人	14,097冊

○その他

	萩図書館	須佐図書館	明木図書館	合計
●団体貸出数	16,818冊	7,799冊	196冊	24,813冊
(利用団体数)	(74団体)	(23団体)	(7団体)	(104団体)
内／貸出文庫	内 12,867冊	—	59冊	内 12,926冊
(利用団体数)	(23団体)	—	(1団体)	(24団体)
内／団体利用	内 3,951冊	内 7,799冊	内 137冊	内 11,887冊
(利用団体数)	(51団体)	(23団体)	(6団体)	(80団体)
●相互貸借				
他館への貸出数	1,754冊	2,587冊	171冊	4,512冊
内／同一自治体内	内 1,439冊	内 2,522冊	内 115冊	4,076冊
内／上記外（県内外）	内 315冊	内 65冊	56冊	436冊
他館より借受数	4,161冊	818冊	739冊	5,718冊
内／同一自治体内	内 2,531冊	内 724冊	内 649冊	3,904冊
内／上記外（県内外）	内 1,630冊	内 94冊	内 172冊	1,896冊
●Web予約	3,893件			3,893件
●複写サービス枚数	4,992枚	201枚	24枚	延 5,217件
●参考業務受付件数	111件	15件	14件	延 140件
●インターネット利用件数	1,753件	560件		2,313件
●子ども図書館託児利用者	18人			萩のみ利用可能

○萩図書館行事・講座

〔定例行事〕

●子どもの会	10回	(毎月第1土曜日)	参加人員 延 101人
●むかしむかしの会	19回	(毎月第2・3土曜日)	参加人員 延 110人
●わくわくの会	9回	(毎月第4土曜日)	参加人員 延 103人
●ふしぎの会	4回	(毎月第5土曜日)	参加人員 延 49人
●おはなしの森	86回	(毎週火・金曜日)	参加人員 延 1,300人
●あんずの会	10回	(毎月第3火曜日)	参加人員 延 113人
●萩読書会	12回	(毎月第1木曜日)	参加人員 延 148人

〔その他の行事〕

●こどもの読書週間特別行事

・木のおもちゃ展 4月18日～5月10日 入場者 延 409人

制作者：守重シゲ子氏

・人形劇「ぶんぶくちやがま」 4月25日 参加人員 34人

演者：ジョイントネット萩「草の芽」

●本田哲也原画展

・絵本「ずっとずっとそばにいるよ」6月21日～28日 入場者 延 106人

●夏休み特別行事

・工作の会（動くおもちゃを作ろう）「わくわく遊園地」

講師：日高洋子氏 7月22日 参加人員 32人

・影絵の会「火の鳥」 7月25日 参加人員 23人

演者：ジョイントネット萩「草の芽」

●読書週間特別行事

・しかけ絵本ミニ展示 10月24日～11月8日

・子ども読書フォーラム「おはなしカーニバル in 萩」 11月7日

親子で読みあいワークショップ 講師：村中李衣氏 参加人員 28人

講演会「言葉の力・詩の力」 講師：ねじめ正一氏 参加人員 161人

おはなし広場 参加人員 74人

●第5回萩図書館まつり

11月8日

来館者 255人

・講演会「中原中也の世界」 講師：中原 豊氏

・紙芝居大会 演者：ジョイントネット萩「草の芽」

・古本市 主催：ジョイントネット萩「草の芽」

●冬休み特別行事

・クリスマス会（パネルシアター・絵本の読み聞かせ）

演者：ジョイントネット萩「草の芽」 12月19日 参加人員 11人

・新春かるた会 1月9日 参加人員 20人

●国民読書年記念行事

2月26日

参加人員 27人

・講演会「わが人生論」 講師：陽 信孝氏

●春休み特別行事

・「は・は・はるだよ」（雑貨屋劇場、絵本の読み聞かせ）

演者：ジョイントネット萩「草の芽」 3月27日 参加人員 15人

○須佐図書館行事

〔定例行事〕

- 清ちゃんとあそぼう！ 7回（毎月第2水曜日） 参加人員 延 54人
- 図書館で今日は何する？ 10回（毎月第4水曜日） 参加人員 延 121人
- 茶話会（読書会） 12回（毎月第4火曜日） 参加人員 延 43人
- 放課後子ども教室「お楽しみ会」 46回（毎週土曜日） 参加人員 延 157人
- おはなし会「ココナッツ&M」 4回（毎月第4土曜日） 参加人員 延 23人
- 育英小学校「よみきかせ会」 12回（毎月2回月曜日） 参加人員 延 126人

〔その他の行事〕

- こどもの読書週間特別行事
 - ・しかけ絵本の世界展 4月18日～5月10日 入場者 延 157人
 - ・清ちゃんの手品でショー！ 4月18日 参加人員 12人
 - 演奏者：高橋清司氏
- 図書館特別行事「たんざくに願いを込めて」 7月4日 参加人員 10人
- 夏休み特別行事
 - ・図書館ライブ ～琴で聴く あの歌！～ 7月12日 参加人員 27人
 - 演奏者：港 史恵氏
 - ・清ちゃんの工作教室 第1弾「おばけやしきを作ろう！」 8月7日 参加人員 19人
 - 講師：高橋清司氏
 - ・清ちゃんの工作教室 第2弾「変わった風車を作ろう！」 8月20日 参加人員 8人
 - 講師：高橋清司氏
- 「折り紙ブロック展」 9月1日～20日 入場者 延 138人
- 「瀬戸正夫ミニ写真展」 10月1日～18日 入場者 延 42人
- 読書週間特別行事
 - ・木のおもちゃ展 10月24日～11月8日 入場者 延 231人
 - 制作者：守重シゲ子氏
 - ・古本市 10月31日～11月1日 入場者 延 137人
- 図書館演奏会 ～ハープの世界～ 11月28日 参加人員 27人
- 演奏者：田万川ハープの会
- クリスマス特別行事「きらきらクリスマス会」（ブラックパネルシアター）
 - 演奏者：ジョイントネット萩「草の芽」 12月24日 参加人員 8人
- 新春特別行事
 - ・新春 琴の調べ ～冬から春へ～ 1月17日 参加人員 28人
 - 演奏者：港 史恵氏
- 国民読書年記念行事「竜馬展」 2月2日～21日 入場者 延 296人
- 波田竜馬くん作品展
- 春休み特別行事
 - ・くっつけ！くっつけ！石ころアート 3月26日 参加人員 17人

○明木図書館行事

〔定例行事〕

- 暮らしの紙あそび 5回（毎月第3土曜日） 参加人員 延 40人

〔その他の行事〕

- こどもの読書週間特別行事
 - ・布の絵本であそぼう 5月9日～17日 入場者 延 155人
 - ・贈り届ける50冊の絵本展&写真展 5月21日～31日 入場者 延 93人
 - ・ワークショップ「カンボジアへ贈る絵本を作ろう」・講演会 参加人員 46人
 - 講師：伊藤理絵氏・クメール語の絵本を贈る会会員 5月30日
- 瀬戸正夫写真展（図書館に集うタイの子どもたちの写真展）・講演会
 - 6月16日～7月5日・6月20日 入場者 延 84人
- 夏休み特別行事
 - ・バルーンで水族館を作ろう 7月23日 参加人員 2人
 - ・発明・発見サイエンス教室「光の不思議体験」 8月7日 参加人員 24人
 - ・人形劇「ぶんぶくちやがま」 8月19日 参加人員 15人
 - ・「さあ！萩の民話を聞いてみよう」 8月28日 参加人員 11人
- 著者が語る講演会パートII 講師：品川裕香氏 7月25日 参加人員 47人
- 著者が語る講演会パートIII 8月19日 参加人員 15人
- 「ここがポイント！ボランティア活動」 講師：広瀬恒子氏
- 第1回本の森コンサート 演奏者：玉井紀行氏 9月30日 参加人員 23人
- 「図書館でこんなことしたよ！写真展」10月1日～12月26日 入場者 延 86人
- 著者が語る講演会パートIV「偽満のかげに」 10月24日 参加人員 60人
- 講師：山田忠子氏
- 図書館講座
 - ・第1回講演会「明木図書館の営み～過去・現在・未来～」 11月11日 参加人員 36人
 - 講師：戸島 昭氏
 - ・第2回講演会「元明木村立図書館長 伊藤新一に関する一考察」 11月20日 参加人員 38人
 - 講師：上野善信氏
- クリスマス会 講師：松田美由紀氏 12月16日 参加人員 27人
- 写真展「故伊藤和也さんが見たアフガニスタンの大地と子どもたち」
 - 2月9日～27日 入場者 延 208人
- 著者が語る講演会パートV 講師：田中共子氏 2月20日 参加人員 16人
- 写真展「図書館に集うラオス・モンの子どもたち」
 - 3月10日～4月10日 入場者 延 58人
- ラオスのおはなし会 講師：萩原秀信氏他 3月17日 参加人員 17人
- 著者が語る講演会パートVI 講師：安井清子氏 3月18日 参加人員 130人
- 春休み特別行事
 - ・「まがたまづくり」 3月24日 参加人員 14人
 - ・ペープサート「おおかみとしちひきのこやぎ」 3月30日 参加人員 25人

(3) 萩博物館

沿革

- 昭和32年6月25日 博物館法による博物館として登録
- 昭和34年5月25日 博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて登録変更
- 昭和34年8月29日 従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて江向525番地の4に萩市郷土博物館として開館
- 昭和42年9月1日 5mドーム並びに15cm屈折望遠鏡を設置
- 昭和58年4月5日 江向530番地の1に分館として民俗資料館を開設
- 平成11年12月24日 国道191号拡幅に伴う解体工事のため、江向552番地の11の法務局旧庁舎へ移転
- 平成16年11月11日 萩開府400年を記念して堀内355番地に萩博物館として開館

利用

- 開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）
- 休館日 なし（ただし、9月10日は燻蒸のため臨時休館）
- 観覧料 大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円
〔団体割引〕20名以上20%、〔障がい者割引〕20%
- 年間パスポート 大人1,500円、高校・大学生900円、小・中学生300円
- 平成21年度入館者数 91,389人

基本理念

1. 「まちじゅう博物館」の中核的施設として機能し、自然環境および文化的、歴史的環境を継承することをめざす。
2. 「萩」地域について、自然、歴史、民俗、産業、美術工芸などのあらゆる分野から総合的に調査研究する「萩学」を創造することをめざす。
3. さまざまな博物館活動をとおして、「人づくり」と「町づくり」に貢献し、萩らしいとか萩ならではの表現される「萩」の特質をふまえた本物にこだわりを持つ「新たな地域文化」の創造と発展に寄与する。そしてそれらとともに、「萩」に住む人や「萩」にふれた人々が心豊かに生きていくことができるような「新しい時代」を拓くことをめざす。
4. 萩市民はもとより、修学旅行生を含め国の内外からこの地域を訪れる人々が「萩」に対する認識や理解を深めるために、幅広く系統的な情報を提供する「インフォメーション・センター」として機能することをめざす。

所蔵資料

- | | |
|--------------|---------------|
| ○自然科学に関する資料 | ○人文科学に関する資料 |
| 動物資料…18,000点 | 古美術資料…862点 |
| 植物資料…11,400点 | 近代美術資料…618点 |
| 地学資料…500点 | 考古資料…108,700点 |
| 理科学資料…200点 | 民俗資料…4,322点 |
| 天文資料…350点 | 歴史資料…46,484点 |

展示内容

○歴史展示室

「藩主毛利氏と家臣」「城下町の成り立ち」「城下町のにぎわい」「城下町のまつり」「長州藩の藩政改革」「藩校明倫館」「ペリー来航と長州藩」「吉田松陰と松下村塾」「動乱の時代と長州藩」のコーナーに分けて、萩開府から明治維新に至るまでの萩の歴史のあゆみを紹介している。また、萩の地理的な位置付けを確認するために歴史展示室への導入部として、現在の萩市街地の航空写真パネルを掲示し、旅をする吉田松陰の像と松陰の言葉、さらに幕末当時の絵図パネルを展示している。

○萩学コーナー

萩に関する様々なテーマについてのハンズオンかつアウトリーチ型展示物「萩学なんでもボックス」(22テーマ)と、萩の自然環境を知ることができる「萩の地形とその成り立ち」「石が語る萩」「海が語る萩」「夏みかんが語る萩」の展示ブースを設置している。

○企画展示室

季節ごとに、萩を深く知ることができる様々なテーマに沿って、日ごろなかなか接することができない資料を交えた展覧会を開催している。

○高杉晋作資料室

高杉家から寄託された晋作ゆかりの資料を中心にテーマに沿って展示し、様々な視点から晋作の生涯を紹介している。

○いきもの発見ギャラリー

自然のフィールドに出掛ける動機付けとなるように、萩の代表的な魚介類や昆虫などの海洋生物と陸上生物を展示するとともに、貝類や昆虫の標本を自由に引き出せるようにしている。

○萩の人物コーナー

幕末維新时期以降の「萩ゆかりの100人」の人物紹介パネルを、「政治・軍事」「経済・産業」「教育・文化」「萩地域貢献」の分野ごとに掲示している。

○くらしのやかた長屋門

昭和のくらしの中で身近に使っていた道具類を展示しており、小学校社会科の「昔のくらし」の単元などに活用できる。

○天体観望室

40cmの反射望遠鏡と太陽望遠鏡を設置しており、昼は太陽のプロミネンスや黒点、夜は空に輝く天体を観望できる。

○屋外展示場「石の小径」

古代寺院の塔の礎石、江戸時代の石橋の親柱や樋門、明治時代の煉瓦造りの公衆便所などのほか、火山弾や貝化石など、萩地域の石の歴史・自然資料を展示している。

展覧会

企画展示室

- 討幕エネルギーの系譜
平成22年4月17日(土)～6月20日(日)
- 2010年UMAとの遭遇 -知られざるミステリーアニマルの世界-
平成22年7月3日(土)～9月5日(日)
- 萩の近代化産業遺産 -世界遺産をめざして-
平成22年9月18日(土)～11月28日(日)
- なつかしい日本のふるさと・萩 -1930年代の映像、絵画から-
平成22年12月11日(土)～平成23年4月10日(日)

主要行事

○人文系

藩政時代を読む会

平成22年6月～平成23年3月（全10回）

○自然系

陸上生物観察会 年1回

海洋生物観察会 年1回

天体観望室の公開・天体観望会 4月～3月の毎週土曜日（午後・夜間）

(4) 萩市立阿武川歴史民俗資料館

阿武川歴史民俗資料館は、阿武川ダム竣工と同じ年の昭和50年3月に開館した。

ダム建設により、旧川上村高瀬・木津原・藤蔵、そして旧福栄村佐々連・仮館・清宗地区206戸がやむを得ず水没することとなった。当地域の人々が生きるために、創意と工夫をこらして生み出した民具や生活用具を展示している。

○開館時間 9時から16時30分

○入館料 大人（高校生以上）100円 団体（20名以上）80円

小人（小中学生）50円 団体（20名以上）40円

○開館日 4月～9月 日曜・祝日

10月～11月 土曜・日曜・祝日

○収蔵品の展示資料 約1,000点

○平成21年度入館者数 248人

(5) 萩市立須佐歴史民俗資料館

須佐歴史民俗資料館は、昭和62年11月に開館した。

この資料館は、先人たちが残した文化遺産を始め当地域の歴史資料や民俗資料を収集し、保存するとともに調査研究、展示活動や学習活動を展開する施設として建設したものである。建物は、本館と市指定文化財益田館を改修した別館からなっている。展示は幕末関係資料を中心に行っている。また、毎年10月末地域の小学生による幕末体験塾が開催される。

○開館時間 9時から16時30分

○入館料 大人（高校生以上）300円 団体（20名以上）200円

小人（小中学生）150円 団体（20名以上）100円

○休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたる時は、その翌日）

12月29日～1月3日

○収蔵品の展示資料 本館 169点（益田家遺品類、須佐唐津焼関係発掘品、製陶用具類等）

別館 654点（農業具、紙すき機、生活調度品等）

○平成21年度入館者数 1,062人

V 文化財保護

1. 基本方針

萩市は、近世の都市遺産としてのまちなみが残り、数多くの歴史的資産に恵まれ、優れた自然環境を保有する歴史都市である。毛利36万石の城下町の形態や古い建造物、明治維新前後の史跡などは、市民の誇りであるとともに、有形、無形の貴重な文化財の保存継承は市民の責務であるといえる。歴史的、学術的又は芸術的な価値のある多くの文化財を保護・保存し、後世に継承していくため、文化財の保存、修理、修景をはじめ、重要伝統的建造物群保存地区など歴史的環境の保全に努めるとともに、市民と協働して積極的な活用を図る。

2. 重点目標

(1) 文化財の保存整備

萩市には、国、県、市の指定文化財等が216件あり、これら先人の残した貴重な財産を保存し後世へ継承するため、計画的に整備を進める。

歴史的な集落・町並みについては、保存整備を進め歴史的環境の保全に努める。

(2) 文化財の活用

文化財等の積極的な公開を進めるとともに、史跡等の公有化を図りながら環境の整備を行なう。また、市民の誇りとして後世に伝えるため、広く市内外の人々が歴史や伝統的文化に触れ、親しむ場として積極的に文化財を活用する。

(3) 埋蔵文化財の保護

埋蔵文化財は歴史を語るうえで非常に貴重なもので、新たな発見を提示することも少なくない。市民生活との共生を図ったうえで、周知の埋蔵文化財包蔵地の保護に努めるとともに、埋蔵文化財の保存を進める。

(4) 未指定文化財の調査及び文化財指定等の推進

市内には歴史的価値を有する未指定の建造物や美術品、工芸品等が数多く遺存している。これらについて計画的に調査を進めるとともに、文化財的価値の高いものについては文化財指定、登録、選定を推進する。

平成18年度から平成19年度にかけて伝統的建造物群保存対策調査を実施した佐々並地区については、伝統的建造物群保存地区の地区決定を推進する。

VI 資料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m²)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
明倫	29	21	32,183	7,390			7,390	1,328	○	単独
椿東	21	12	23,642	214	167	4,850	5,231	863	○	"
越ヶ浜	9	10	15,913	23	43	2,745	2,811	726	○	"
椿西	12	10	18,465	46		3,963	4,009	1,206	○	"
白水	8	8	11,699	55	10	2,180	2,245	566	○	"
木間	4	4	5,675	647			647	729		親子
三見	5	8				1,816	1,816		○	"
大井	8	10	10,851	5		3,056	3,061	506	○	共同
大島	7	5	6,776	140		1,434	1,574	450		親子
相島	2	3	3,904	660	5	108	773	644		"
見島	3	11	13,572	208	13	1,580	1,801	451	○	共同
川上	6	8	8,405	62		1,688	1,750			"
小川	5	7	14,383	66	35	1,806	1,907	465	○	"
多磨	7	11	25,349	57	8	2,694	2,759	542		"
むつみ	7	9	10,315		30	2,190	2,220	719		"
育英	8	8	12,680	50		2,625	2,675	629	○	"
弥富	3	8	8,858		41	1,611	1,652	578	○	"
鈴野川	0	4	6,810	562			562			"
明木	6	8	12,152		28	2,394	2,422	851	○	"
佐々並	4	8	13,265	120	98	1,734	1,952	427		"
紫福	4	11	10,075		103	2,295	2,398	976	○	単独
福川	4	8	11,913	85		1,882	1,967		○	共同

中学校

(面積 m²)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
越ヶ浜	3	13	4,962		135	2,560	2,695	863		単独
木間	0	4	1,689	278			278			親子
三見	3	8	16,740	59		1,780	1,839	795		"
大井	3	14	24,241	191		2,713	2,904	479		共同
大島	0	0	9,108	0	36		36	697	○	親子
相島	0	8	4,050	790		141	931			"
見島	4	9	11,323	96	172	1,558	1,826	671		共同
萩東	20	19	28,259	29	52	6,496	6,577	1,291	○	単独
萩西	14	17	17,991		526	4,415	4,941	874	○	"
川上	3	10	15,341	0	188	1,365	1,553	502	○	共同
田万川	3	15	26,964		78	2,683	2,761	974	○	"
むつみ	3	11	32,552	145	57	1,709	1,911	950		"
須佐	4	11	28,953	72	92	2,327	2,491	1,098	○	"
明木	3	7	10,099	1,374	54	100	1,528	505		"
佐々並	4	7	6,452		12	1,395	1,407	632	○	"
福栄	3	10	25,854	51	22	2,452	2,525	1,035		"

(2) 県立学校

(平成22年5月現在)

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内132	22-0076	S25. 4. 1	吉村高男	58 ^人	15	537 ^人
萩商工高等学校	平安古町544	22-0034	H18. 4. 1	山本貴司	62	15	543
萩総合支援学校	椿東5816-1	25-7280	S54. 4. 1	江上嘉昭	75	27	85

(3) 私立学校

(平成22年5月現在)

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
山口福祉文化大学	椿東5000	24-4000	H11. 4. 1	古賀大三	62 ^人	546 ^人

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	22-0782	S26. 1.19	佐藤 和子	21 ^人	8	139 ^人
萩光塩学院中学校	"	"	S26. 1.19	"	4	2	11

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町17	22-0775	河野 宗昭	11 ^人	5	26 ^人	44 ^人	38 ^人	108 ^人
萩光塩学院幼稚園	東田町15	22-2019	坂倉 典子	7	3	21	23	22	66

(4) 教員住宅

(平成22年6月現在)

区分	棟数	戸数	建物面積
萩地域	24	46	2,255m ²
川上地域	1	1	54
田万川地域	7	7	397
むつみ地域	5	5	306
須佐地域	8	9	495
旭地域	1	1	57
福栄地域	2	2	103

2. 社会教育施設

(1) 公民館

(人口は平成22年4月1日現在)

館名	所在地 電話番号	対象人口 人	取得年月	独立・併置 の別	構造	施設内容	延面積 m ²
中央公民館	江向495-4 0838-25-3590	36,126	S43.10	(併)市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	・講義室 ・研修室 ・実習室 ・第1～第4和室	592.45
大井公民館	大井1404 0838-28-0213	2,348	S52. 4	(併)出張所	鉄骨2階建	・集会室 ・講座室 ・託児室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書兼資料室 ・関係団体企画室	586.09
三見公民館	三見2393 0838-27-0004	1,486	S63. 3	(併)出張所	鉄筋コンクリート、2階建	・集会室 ・研修室 ・講座室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書室 ・関係団体企画室	622.66
大島公民館	大島105 0838-28-0595	897	S54. 3	(併)出張所	鉄骨2階建	・集会室 ・講座室 ・研修室 ・講義室 ・調理実習室 ・図書室 ・関係団体企画室	555.00

館名	所在地 電話番号	対象人口	取得年月	独立・併置 の別	構造	施設内容	延面積 ㎡
見島公民館	見島 951-1 0838-23-3005	1,003 人	S55. 5	(併)総合センター	鉄骨 2階建	・集会室 ・研修室 ・生活改善研修室 ・娯楽室 ・会議室 ・講座室 ・図書室 ・資料室 ・シャワー室	926.04
川上公民館	川上 4527 0838-54-2214	1,064	S54. 8	独立	鉄筋コンクリート、2階建	・大会議室 ・研修室 ・視聴覚室 ・調理実習室 ・図書室 ・研修和室 ・団体室 ・小会議室	1,397.98
江崎公民館	江崎 338 08387-2-0211	2,015	S50. 2	(併)田万川 コミュニティ センター	鉄筋コンクリート、3階建	・大ホール ・第1会議室 ・第2会議室 ・和室 ・新和室 ・小和室 ・青年室 ・生活改善室 ・宿泊室	2,276.52
小川公民館	上小川東分 1332 08387-4-0211	1,191	S52. 7	(併)小川コミュ ニティセンター	鉄筋コンクリート、平屋建	・視聴覚研修室 ・家庭管理室 ・農事研修室 ・調理研修室 ・実験資料室	527.00
吉部公民館	吉部上 3191-1 08388-6-0211	1,154	S60. 8	(併)農村環境 改善センター	鉄筋コンクリート、平屋建	・多目的ホール ・農事研修室兼 健康管理室 ・視聴覚教育室 ・青婦会議室 ・休養娯楽室	1,259.24
高俣公民館	高佐下 744 08388-8-0211	746	H16. 6	(併)むつみ コミュニティ センター	鉄筋コンクリート、平屋建	・多目的ホール ・調理実習室 ・教養娯楽室 ・機能回復訓練室 ・老人作業所 ・相談室	1,304.98
須佐公民館	須佐 4570-1 08387-6-2310	2,568	S47. 2	(併)須佐文化 センター	鉄筋コンクリート、3階建	・大ホール ・和室(1・2) ・講座室(1・2) ・調理室 ・団体室 ・会議室 ・多目的室	1,465.17
弥富公民館	弥富下 4043 08387-8-2044	684	H10. 4	(併)交流促進 センター	鉄筋コンクリート、平屋建	・談話室(小・中) ・図書室 ・歴史民俗資料室 ・学習相談室 ・団体室	318.03

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置 の別	構造	施設内容	延面積 ㎡
明木公民館	明木 2959-1 0838-55-0001	1,135 人	H 9. 4	(併)旭マルチメ ディアセンター	鉄筋コンクリート、3階建	・マルチメディア ルーム ・中会議室 ・小会議室 ・多目的交流室 ・健康福祉相談室 ・和室	1,228.08
佐々並公民館	佐々並 2662-6 0838-56-0008	806	H14. 4	(併)旭活性化 センター	鉄筋コンクリート、平屋建	・多目的ホール ・農事研修室 ・和室 ・調理実習室	1,171.05
福川公民館	福井下 3993 0838-52-0029	1,195	S47. 7	(併)福栄コミュ ニティセンター	鉄骨耐火造 2階建	・大ホール ・小ホール ・老人娯楽室 ・和室 ・調理室 ・視聴覚室 ・研修室 ・図書室 ・住民相談室	1,427.57
紫福公民館	紫福 3446-1 0838-53-0013	1,025	H10. 7	(併)福栄農業担 手育成センター	鉄筋コンクリート、一部 3階建	・大ホール ・会議室 ・営農研修室 ・料理研修室 ・和室 ・図書室	1,266.80

(2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積 ㎡	延面積 ㎡	構造	施設内容	開館年月日
萩博物館	堀内 355	25-6447	14,447	4,910.01	鉄筋 コンクリート	・博物館本体 ・長屋門 ・隅矢倉 ・長屋	H16.11.11

(3) 歴史民俗資料館

館名	所在地	電話	敷地面積 ㎡	延面積 ㎡	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市立阿武川 歴史民俗資料館	川上 2319	54-2024	5,072	666.93	鉄筋コン クリート 地下1階 地下2階	約1,000点	S50. 3.19
萩市立須佐 歴史民俗資料館	須佐 4441-10	(08387) 6-3916	3,505	941.4	本館 鉄筋コン クリート 別館 木造	834点	S62.11.12

(4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	延面積	構造	施設内容	開館年月日
萩図書館	江向552-2	25-6355	5,250	1,320	鉄骨 2階建	・一般閲覧室 ・子ども室 ・参考資料室 ・読書室 ・集会室	S49. 9.26
						・移動図書館 車庫	
(わくわく 子ども図書館)	江向552-26	25-1025	—	105.75	—	・子ども図書室 ・授乳室	H13.10.30
須佐図書館	須佐4296	(08387) 6-5500	1,339	591.99	鉄筋 コンクリート 平屋建	・一般閲覧室 ・児童書コーナー ・視聴覚室	H10. 2.27
明木図書館	明木2939	55-0314	655.83	191.74	鉄骨 2階建	・一般閲覧室 ・子どもコーナー ・親子読書室 ・地域情報室	M39.11. 1 (現館舎は S32. 3. 1)

(5) コミュニティセンター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市田万川 コミュニティ センター	江崎338	(08387) 2-0211	18,080.00	2,276.52	鉄筋コン クリート 3階建	・第1会議室 ・第2会議室 ・宿泊室 ・ホワイエ ・資料室 ・生活改善室 ・新和室 ・和室 ・小和室 ・青年室 ・大ホール ・控室 ・ロビー ・談話室	S50. 2. 1
						・視聴覚研修室 ・家庭管理室 ・農事研修室 ・調理研修室 ・実験資料室 ・管理室	
萩市小川 コミュニティ センター	上小川東分1332	(08387) 4-0211	2,457.00	629.00	鉄筋コン クリート 平屋建	・視聴覚研修室 ・家庭管理室 ・農事研修室 ・調理研修室 ・実験資料室 ・管理室	S52. 7.31

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市福栄 コミュニティ センター	福井下3993	52-0029	3,040.18	794.92	鉄骨 耐火造 2階建	・和室 ・大ホール ・小ホール ・老人娯楽室 ・家事実習室 ・視聴覚室 ・研修室 ・図書室 ・住民相談室 ・ロビー ・管理室	S47. 7

(6) 生涯学習資料館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市むつみ 生涯学習 資料館	吉部上3276-1	(08388) 6-5050	596.27	251.10	木造 2階建	・図書室 ・談話室 ・民具展示室 ・民具収納庫 ・湯沸室	H9. 8.

(7) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島 総合センター	見島951-1	23-3005	1,914.75	926.04	鉄骨 2階建	・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研 修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室 ・シャワー室	S55. 5. 2

(8) マルチメディアセンター・活性化センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市旭マルチメディアセンター	明木2959-1	55-0001	3,820.05 m ²	1,228.08 m ²	鉄筋コンクリート3階建	・マルチメディアルーム ・中会議室 ・小会議室 ・多目的交流室 ・健康福祉相談室 ・映像制作編集室	H 9. 4. 1
萩市旭活性化センター	佐々並2662-2	56-0008	8,542.86 m ²	1,171.05 m ²	鉄筋コンクリート平屋建	・多目的ホール ・農事研修室 ・和室 ・調理実習室 ・図書コーナー	H14. 4. 1

(9) 文化センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市須佐文化センター	須佐4570-1	(08387) 6-2310	1,659.29 m ² (公民館含む)	1,186.57 m ²	鉄筋コンクリート2階建	・多目的ホール ・控室 ・親子室 ・操作室	H15. 4. 1

3. 文化施設

(1) 市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
萩市民館	江向495-4	25-1234	6,494.23 m ²	3,118.94 m ²	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S43.10.5	(次表)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	884 (5)	1,358 m ²	第2会議室		75 m ²	第3和室		畳6
第1楽屋		15	第3会議室	45	75	第4和室		畳8
第2楽屋		31	レストラン	65	136	事務室応接室		畳58
第3楽屋		31	講義室	63	87	教材倉庫		畳29
練習室		56	実習室	36	63	機械室		畳373
小ホール	120~ 240	206	研修室	63	98	シャワー室		畳5
ロビー		879	第1和室		畳6	便所		畳116
第1会議室	45	75	第2和室		畳10			

(2) サンライフ萩

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
サンライフ萩	土原526	26-1333	3,804.97 m ²	1,185.68 m ²	鉄筋コンクリート造り平屋建	H16.1.1 (H11.9.1)	(次表)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
多目的ホール (下段可動席のみ)	288 208	320.00 m ²	事務室		35.00 m ²	湯沸室		畳6.00
トレーニング室	30	113.00	器具庫		27.60	ロビー		畳89.00
会議室	14	39.90	書庫		5.80	自販機コーナー		畳5.00
教養文化室(1)A	10	20.05	収納庫		14.00	踏込・前室		畳11.90
教養文化室(1)B	10	20.05	倉庫・物入		8.00	機械室		畳42.30
教養文化室(2)	16	27.50	男子便所・洗面		32.20	玄関・廊下他		畳128.60
教養文化室(3)	36	39.90	女子便所・洗面		40.60			
研修室	24	51.10	多目的便所		6.00			

4. 萩市の文化財

(1) 指定文化財一覧

(単位：件)

種 類	国	県	市	計	
有形文化財	建造物	8	6	26	40
	絵画	1	1	13	15
	彫刻	3	5	17	25
	工芸	2	0	13	15
	書跡	1	3	3	7
	典籍	0	0	0	0
	古文書	0	0	1	1
	考古資料	0	2	2	4
	歴史資料	0	1	1	2
無形文化財	芸能	0	0	0	0
	工芸	1	※1	1	3
民俗文化財	有形	1	0	3	4
	無形	0	3	10	13
記念物	史跡	12	5	19	36
	名勝	1	0	0	1
	名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	天然記念物	7	6	17	30
小計	38	33	126	197	
記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの	1	0	0	1	
重要伝統的建造物群保存地区	3	0	0	3	
登録有形文化財	8	0	0	8	
歴史的景観保存地区	0	0	7	7	
合計	50	33	133	216	

※ 県指定文化財（工芸）の員数は3名

(平成22年4月1日現在)

- 国指定文化財 50
 - ・重要有形文化財 15
 - ・重要無形文化財 1
 - ・重要有形民俗文化財 1
 - ・史跡 12
 - ・名勝 1
 - ・名勝及び天然記念物 1
 - ・天然記念物 7
 - ・記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの(国選択) 1
 - ・重伝建地区(国選定) 3
 - ・登録有形文化財 8
- 県指定文化財 33
 - ・有形文化財 18
 - ・無形文化財 1
 - ・無形民俗文化財 3
 - ・史跡 5
 - ・天然記念物 6
- 市指定文化財 133
 - ・有形文化財 76
 - ・無形文化財 1
 - ・有形民俗文化財 3
 - ・無形民俗文化財 10
 - ・史跡 19
 - ・天然記念物 17
 - ・歴観地区(市選定) 7

(2) 国指定

重要文化財 (15)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体				
建 造 物	常念寺表門 附 棟札一枚	1 棟	昭 29. 9.17	下五間町	常 念 寺				
	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附 棟札一枚	1 棟	昭 41. 6.11	堀 内	萩 市				
	東光寺 大雄宝殿 附 棟札三枚	4 棟	昭 41. 6.11	椿 東	東 光 寺				
	鐘楼 三門 附 棟札一枚								
	森田家住宅 附 貫木門一棟、塀重門一棟 塀重門左右板塀二棟 文書一通					1 棟	昭 49. 2. 5	黒 川	個 人
	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場 附 土塀二棟、古図一枚					5 棟	昭 49. 5.21	呉 服 町 1 丁 目	菊 屋 家 住 宅 会 保 存 会
	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭 49. 5.21	堀 内	個 人				
	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭 49. 5.21	今魚店町	熊 谷 美 術 館				
	大照院 本堂、庫裏、書院、鐘楼門、経蔵	5 棟	平 14. 5.23	椿	大 照 院				
	絵 画	絹本著色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	昭 31. 6.28	呉 服 町 1 丁 目	菊 屋 家 住 宅 会 保 存 会			
	彫 刻	木造 赤童子立像	1 軀	明 35. 7.31	椿	大 照 院			
		木造 聖観音立像	1 軀	明 35. 7.31	椿	南 明 寺			
		木造 千手観音立像	1 軀	明 35. 7.31	椿	南 明 寺			
	工 芸 品	太刀 銘延吉 附 絲巻太刀拵	1 口	大 8. 4.12 名称変更 昭 25. 8.29	(堀 内)	志 都 岐 山 神 社			
		太刀 銘光房 弘安三年十月 日 附 革包太刀拵	1 口	大 15. 4.19 名称変更 昭 25. 8.29	(堀 内)	志 都 岐 山 神 社			
書 跡	雪峯東山空和尚外集 (石屏子介 手沢本)	1 冊	昭 49. 6. 8	(堀 内)	龍 蔵 寺				

重要無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩焼	昭58.4.13	椿東	三輪節夫	第11代 三輪休雪(壽雪)

重要有形民俗文化財(1)

種別	名称	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者
有形民俗文化財	須佐宝泉寺・黄帝社奉納船絵馬	平22.3.11	(堀内)	宝泉寺

史跡・名勝・天然記念物(21)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史跡	松下村塾	大11.10.12	椿東	松陰神社
	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大11.10.12	椿東	松陰神社
	萩反射炉	大13.12.9 追加 昭55.3.22	椿東	萩市
	旧萩藩校明倫館	昭4.12.17 名称変更・追加 昭24.7.13 名称変更・追加 平15.8.27	江向	萩市
	伊藤博文旧宅	昭7.3.25	椿東	萩市
	木戸孝允旧宅	昭7.3.25	呉服町2丁目	萩市
	旧萩藩御船倉	昭11.12.16 一部解除 昭37.11.10 追加 平6.8.15	東浜崎町 浜崎町	萩市
	萩城跡	昭26.6.9 追加 昭42.1.10 追加 昭52.4.27 追加・一部解除 昭61.5.6 追加 平元.8.14 追加 平16.2.27 追加 平18.1.26 追加 平21.2.12 追加 平22.2.22	堀内 北片河町 南片河町 平安古町	萩市外 (萩市)
	萩城城下町	昭42.1.10 追加 昭54.3.20 追加 昭59.2.9 追加 平21.2.12	呉服町1丁目 呉服町2丁目 南古萩町	萩市外

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭56.5.11	堀内(旧天樹院墓所)、椿東(東光寺墓所)、椿(大照院墓所)	個人
	見島ジーコンボ古墳群	昭59.7.25	見島	萩市・国土交通省(萩市)
名勝	萩往還	平元.9.22	椿、明木、佐々並	国土交通省外
	長門峡	大12.3.7	川上	萩市外 (山口県)
名勝及び天然記念物	須佐湾	昭3.3.5	須佐	萩市外 (萩市)
	明神池	大13.12.9	椿東	萩市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大15.2.24 名称変更 昭28.11.28	椿東	越ヶ浜自治会外 (萩市)
	見島ウシ産地	昭3.9.20	見島	(萩市)
	見島のカメ生息地	昭3.9.20 名称変更 昭31.7.31	見島	萩市
	須佐高山の磁石石	昭11.12.16	須佐	萩市
	川上のユズおよびナンテン自生地	昭16.12.13	川上	福昌院 (萩市)
指月山	昭46.3.16	堀内	萩市	

(3)国選択

記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財として選択されたもの(1)

名称	選択年月日	備考
萩焼・三輪邦廣(三輪休和)	昭32.3.30	昭和45年4月25日重要無形文化財保持者認定 昭和56年10月24日死亡

(4)国選定

重要伝統的建造物群保存地区(3地区)

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
重要伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4 追加 平5.12.8	平安古町 河添	約4.0ヘクタール
	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4 追加 昭53.5.31 変更 平18.12.19	堀内	約55.0ヘクタール
	萩市浜崎伝統的建造物群保存地区	平13.11.14	浜崎町 浜崎新町 東浜崎町 熊谷町	約10.3ヘクタール

(5) 国 登 録

登録有形文化財 (8)

種 別	名 称	登録年月日	所在地	管理団体 または所有者
登録有形文化財	萩 駅 舎	平 8.12.20	椿	萩 市
	明 倫 小 学 校 本 館	平 8.12.20	江 向	萩 市
	む つ み 村 役 場 旧 庁 舎	平 9. 6.12	吉 部 上	萩 市
	む つ み 村 役 場 土 蔵	平 9. 6.12	吉 部 上	萩 市
	三 見 橋	平 10.10. 9	三 見	萩 市
	鹿 背 隧 道	平 11. 7. 8	椿 ・ 明 木	萩 市
	落 合 の 石 橋	平 11.11.18	佐 々 並	萩 市
	下 横 瀬 公 民 館 (旧明木村立図書館)	平 11.11.18	明 木	下横瀬地区

(6) 県 指 定

有形文化財 (18)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者
建 造 物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭 44.12. 5	堀 内	山 口 県
	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 棟	昭 48.10.19	北古萩町	長 寿 寺
	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭 49.11. 8	堀 内	萩 市
	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭 52.11.11	堀 内	個 人
	花 月 楼	1 棟	昭 54.12. 4	椿 東	松 陰 神 社
絵 画	西 堂 寺 六 角 堂	1 棟	昭 56.12.11	江 崎	西 堂 寺
	絹 本 着 色 釈 迦 三 尊 像	3 幅 対	昭 53.12.22	(山口市)	東 光 寺
	木 造 釈 迦 如 来 坐 像	1 軀	昭 41. 6.10	椿	大 照 院
	木 造 毘 沙 門 天 立 像	1 軀	昭 41. 6.10	川 上	玉 泉 寺
	木 造 不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 41. 6.10	北古萩町	長 寿 寺
彫 刻	木 造 文 殊 菩 薩 騎 獅 像	1 軀	昭 42. 7. 4	紫 福	佛 光 寺
	木 造 義 翁 和 尚 倚 像	1 軀	昭 53.12.22	椿	大 照 院
	三 祖 師 号	3 幅	昭 48. 3.30	椿 東	東 光 寺
	木 額 ・ 柱 聯 ・ 榜 牌 ・ 同 下 書	40 枚 ・ 29 対 と 1 枚 ・ 3 面 ・ 19 幅	昭 48. 3.30	椿 東	東 光 寺
	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭 50. 3.22	(堀 内)	龍 蔵 寺
考 古 資 料	見 島 ジー コ ン ボ 古 墳 群 出 土 品	1 括	昭 54. 3.31 追 加 昭 59. 4.10	堀 内	萩 市
	円 光 寺 古 墳 出 土 品	1 括	平 4. 5.29	堀 内	萩 市
歴 史 資 料	毛 利 氏 日 明 貿 易 関 係 資 料	1 括	昭 57.11. 5	土 原	個 人

無形文化財 (1)

種 別	名 称	認定年月日	保持者の住所	保持者
工 芸 技 術	萩 焼	平 14. 3.26	山 田	野 坂 康 起
		平 14. 3.26	堀 内	波 多 野 善 蔵
		平 18. 3.31	椿 東	岡 田 裕

無形民俗文化財 (3)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保 持 者
無形民俗文化財	住 吉 神 社 「お 船 謡」	昭 43. 4. 5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お 船 謡 保 存 会
	上 三 原 の 田 植 ば や し	昭 48. 3.30	須 佐	上 三 原 の 田 植 ば や し 保 存 会
	友 信 神 楽 舞	平 3. 4. 5	中 小 川	友 信 神 楽 保 存 会

史跡・名勝・天然記念物 (11)

種 別	名 称	指定年月日	所在地	所 有 者 ()は管理団体
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭 56.12.11	椿 東	個 人
	須 佐 唐 津 古 窯 跡 群	昭 59.11. 2	須 佐	萩 市 ・ 個 人
	穴 観 音 古 墳	昭 60.10.29	高 佐 下	禅 林 寺 ・ 個 人
	大 板 山 た た ら 製 鉄 遺 跡	昭 63.11.25	紫 福	萩 市 ・ 国 土 交 通 省
	奥 阿 武 宰 判 勘 場 跡	平 15. 4. 4	吉 部 上	萩 市
天 然 記 念 物	河 内 の 大 ム ク	昭 41. 6.10	椿	個 人
	吉 部 八 幡 宮 の ス ギ	昭 53.12.22	吉 部 上	吉 部 八 幡 宮
	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭 55.12. 5	三 見	個 人
	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ヨ シ ノ	昭 56. 3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
	田 万 川 の 柱 状 節 理 と 水 中 自 破 砕 溶 岩	平 10. 4.14	上 小 川 東 分	萩 市
	辻 山 の シ ダ レ ザ ク ラ	平 11. 4. 6	高 佐 上	個 人 (萩 市)

(7) 市 指 定

有形文化財 (76)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所 有 者 ()は管理団体
建 造 物	旧 周 布 家 長 屋 門	1 棟	昭 37. 1.11	堀 内	萩 市
	平 安 橋	1 基	昭 37. 1.11	平 安 古 町 堀 内	萩 市
	問 田 益 田 氏 旧 宅 土 塀	1 棟	昭 37.12.24	堀 内	個 人
	旧 福 原 家 書 院	1 棟	昭 42.12.25	堀 内	志 都 岐 山 神 社
	小 川 家 長 屋 門	1 棟	昭 46. 3.26	土 原	個 人
	龍 蔵 寺 観 音 堂	1 棟	昭 46. 3.26	椿 東	龍 蔵 寺
	花 江 茶 亭	1 棟	昭 48. 2.13	堀 内	萩 市
	明 倫 館 遺 構 観 徳 門	1 棟	昭 48. 2.13	江 向	萩 市
	明 倫 館 遺 構 聖 廟	1 棟	昭 48. 2.13	北古萩町	海 潮 寺
	明 倫 館 遺 構 南 門	1 棟	昭 48. 2.13	江 向	萩 市
	明 倫 館 遺 構 万 歳 橋	1 基	昭 48. 2.13	堀 内	志 都 岐 山 神 社
	端 坊 鐘 楼	1 棟	昭 49. 3.23	恵 美 須 町	端 坊
	円 政 寺 内 金 毘 羅 社 社 殿 附 石 鳥 居 ・ 山 門 ・ 石 灯 籠	1 棟	昭 51. 6.10	南 古 萩 町	円 政 寺
	笠 松 神 社 石 燈 籠	10 基	昭 51.12.16 追 加 昭 52. 9.30	須 佐	笠 松 神 社

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体
建 造 物	松崎八幡宮石燈籠	36 基	昭51.12.16	須 佐	松崎八幡宮
	笠松神社鳥居	1 基	昭52. 9.30	須 佐	笠松神社
	亨徳寺三門	1 棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
	奥平家長屋門	1 棟	昭54. 2.23	土 原	個 人
	大下阿弥陀堂内厨子	1 基	昭55. 3.31	佐々並	大下地区
	南明寺観音堂	1 棟	昭55. 9.19	椿	南明寺
	玉泉寺毘沙門堂内厨子	1 基	昭57. 1.28	川 上	玉泉寺
	益田館		昭57. 2.26	須 佐	萩 市
	明倫館遺構聖賢堂	1 棟	昭58. 3.19	江 向	萩 市
	育英館門 附「育英館」扁額一枚		昭58. 3.29	須 佐	萩 市
	佛光寺楼門	1 棟	平10. 3.12	紫 福	佛光寺
	旧久保田家住宅	4 棟	平15. 6.27	呉服町 1丁目	萩 市
	絵 画	紙本墨画出土釈迦図	1 幅	昭55.12.25	須 佐
長州安武郡江津浦畧圖		1 枚	昭56. 6.15	江 崎	個 人
絹本着色釈迦涅槃図		1 幅	昭57. 2.26	須 佐	大 蘊 寺
紙本墨画着色人物鶴龍図		4 幅	平 1. 1.24	須 佐	萩 市
絹本着色吉川元春像		1 幅	平 4. 5.28	(須佐)	個 人
絹本着色束帯天神像		1 幅	平 4. 5.28	(須佐)	個 人
紙本着色足利義昭像		1 幅	平 4. 5.28	(須佐)	個 人
紙本着色束帯天神像(崇竺筆)		1 幅	平 4. 5.28	(須佐)	個 人
紙本墨画十六羅漢像		16 幅	平 4. 6. 1	須 佐	大 蘊 寺
西国三十三観音霊場絵馬 (四番札所、五番札所)		2 点	平11.12.17	川 上	実相寺
実相寺天井絵		80 面	平11.12.17	川 上	実相寺
発昌寺襖絵(高島北海筆ノ) 附高島北海書状一通		16 面	平11.12.17	(堀内)	宗 教 法 人 発昌寺(福昌院)
西国三十三観音霊場絵馬(十番札所)		1 面	平13. 8.20	川 上	個 人
彫 刻	木造薬師如来坐像	1 軀	昭46. 3.26	椿 東	広 厳 寺
	木造隨身倚像	2 軀	昭48. 5. 8	須 佐	松崎八幡宮
	木造二天立像	2 軀	昭55. 3.31	佐々並	大下地区
	毘沙門天立像脇立吉祥天女像	1 軀	昭55.12.17	川 上	玉泉寺
	毘沙門天立像脇立善日童子像	1 軀	昭55.12.17	川 上	玉泉寺
	木造釋迦如来坐像	1 軀	昭56. 6.15	中小川	友信地区
	立木薬師如来像	1 軀	昭60. 3.19	福井下	願行寺
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	昭60. 3.19	福井下	願行寺
	木造延命地藏菩薩立像	1 軀	昭60. 3.19	福井上	宝宗寺
	木造弘法大師立像	1 軀	昭60. 3.19	(堀内)	信盛寺
	木造金剛力士像	2 軀	昭60. 3.19	紫 福	佛光寺
	木造釈迦如来立像	1 軀	昭60. 3.19	(堀内)	信盛寺
	木造如意輪観世音菩薩坐像	1 軀	昭60. 3.19	福井下	願行寺

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地 ()は寄託先	所有者 ()は管理団体
彫 刻	木造不動明王立像	1 軀	昭60. 3.19	福井上	宝宗寺
	木造扁額「實相山」	1 面	昭60. 3.19	紫 福	信盛寺
	木造聖観世音菩薩立像	1 体	平 6. 3.14	福井下	門前地区
	木造阿弥陀如来立像	1 軀	平12. 3. 8	(堀内)	信盛寺
工 芸 品	大 蘊 寺 梵 鐘	1 口	昭47. 4.27	須 佐	大 蘊 寺
	讚岐坊梵鐘	1 口	昭48. 2.13	見 島	讚岐坊
	見島八幡宮鰐口	1 口	昭48. 2.13	見 島	見島神社
	太刀銘長州住人藤原口重 寛永二十一甲申八月口日	1 口	昭48. 5. 8	須 佐	松崎八幡宮
	端坊梵鐘	1 口	昭49. 3.23	恵美須町	端 坊
	不動明王立像	1 軀	昭51. 6.10	椿	南明寺
	須佐唐津焼青磁釉銅器写花瓶	1 口	昭52. 9.30	須 佐	萩 市
	梅岳寺銅鐘	1 口	昭55. 9.12	川 上	梅岳寺
	武氏八幡宮懸仏	4 面	昭56. 6.15	上小川東分	武氏八幡宮
	武氏八幡宮神輿	1 基	昭56. 6.15	上小川東分	武氏八幡宮
書 跡	片俣八幡宮懸仏	2 面	昭60. 8. 9	(上吉部)	片俣八幡宮
	中嶋善麿作竹籠	6 点	平15. 5.22	上田万	個 人
	宇津観音寺鰐口	1 口	平15. 6.27	見 島	観音寺
古 文 書	紙本墨書年徳の書	1 幅	昭56. 6.15	堀 内	萩 市
	古川久輝書	2 幅	平15. 5.22	下田万	個 人
	山本又兵衛法号記	1 幅	平16. 7.22	川 上	梅岳寺
考 古 資 料	大井八幡宮文書	14 点	平 9. 4.25	(堀内)	大井八幡宮
	元寇の碇石	1 基	昭55. 4.25	大 井	個 人
歴 史 資 料	塚穴古墳出土品	1 揃	昭56. 6.15	江 崎	萩 市
	益田家歴代領主肖像画群 附紙本墨書益田就恒賛一幅	12 幅	平元.10.13	(須佐)	個 人

無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
工芸技術	須佐唐津焼	平17.2.28	堀内	土谷一史

有形民俗文化財(3)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
有形民俗文化財	松原祇園車	1台	昭53.6.15	須佐	松原地区
	本町中祇園車	1台	昭57.8.30	須佐	本町中地区
	海上信仰資料黄帝社社殿	1棟	平元.3.29	須佐	宝泉寺

無形民俗文化財(10)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者
無形民俗文化財	木間「神代の舞」	昭37.12.24	山田	木間神楽舞保存会
	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	山田	天狗拍子保存会
	越ヶ浜「大綱声」	昭46.3.26	椿東	越ヶ浜郷土会
	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46.3.26	椿東	越ヶ浜郷土会
	笹尾義民おどり	昭55.9.12	川上	笹尾芸能保存会
	遠谷神楽舞	昭55.9.12	川上	遠谷神楽舞保存会
	中ノ原的まつり	昭55.9.12	川上	中ノ原惣の瀬のまつり保存会
	大江後神楽舞	昭56.6.15	上小川西分	長門神式座
	下領神楽舞(神笑座)	昭56.12.19	高佐下	下領地区
	野田の柱松	平4.10.7	吉部下	野田地区

史跡・名勝・天然記念物(36)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史跡	萩城下街割原標石	昭37.1.11	江向	萩市
	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩市
	玉木文之進旧宅	昭39.3.28	椿東	萩市
	円光寺穴観音古墳	昭46.3.26	大井	個人
	八橋検校の碑	昭46.3.26	椿東	赤崎神社
	小倉四賢墓所	昭47.2.9	椿	萩市
	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47.2.9	椿東	個人(松陰先生の墓を守る会)
	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48.2.13	今魚店町	萩市
	野山獄・岩倉獄跡	昭48.7.31	今古萩町	萩市
	吉見正頼息女の墓	昭54.7.28	高佐下	禅林寺
	益田家墓所	昭55.7.1	須佐	個人
	須佐地古墳	昭56.6.15	江崎	萩市
	塚穴古墳	昭56.6.15	下小川	個人
	旧湯川家屋敷	平5.12.1	川島	萩市
	長添山古墳	平7.2.1	椿東	萩市護国神社

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者 ()は管理団体
史跡	桂太郎旧宅	平10.1.27	川島	萩市
	伊藤博文旧宅地 附伊藤博文別邸	平10.8.31	椿東	萩市
	吉田松陰誕生地	平13.12.21	椿東	萩市
	宇津観音寺観音堂	平15.6.27	見島	観音寺
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37.1.11	堀内	萩市
	大照院の大フジ	昭37.1.11	椿	大照院
	椿瀬のツバキ	昭55.9.12	川上	(萩市)
	野戸呂のシラカシ	昭55.9.12	川上	萩市
	須佐のシダレアカマツ	昭57.2.26	須佐	個人
	尊正寺のエドヒガン	昭63.3.17	上小川東分	尊正寺
	武氏八幡宮社叢	昭63.3.17	上小川東分	武氏八幡宮
	三明のイトザクラ	昭63.3.17	上小川東分	個人
	妙権寺のイブキ	昭63.3.17	下小川	妙権寺
	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 およびコウライタチバナ自生地	平5.1.26	椿東	越ヶ浜自治会
	笠山ハマボウ自生北限地	平5.1.26	椿東	個人
	紫福の一本スギ	平6.3.14	紫福	個人
	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・ カタホソイノデ混生地	平7.2.1	椿東	個人
	櫃島八幡宮の リュウキュウエノキ	平7.2.1	櫃島	櫃島八幡宮
	見島日崎のタダムシオイガイ・ミシ マヒメベッコウおよびその棲息地	平13.12.21	見島	個人
	笠山虎ヶ崎ヤブツバキ群生林	平14.8.1	椿東	越ヶ浜自治会(萩市)
佐々並のウラジロガシ	平16.10.22	佐々並	個人	

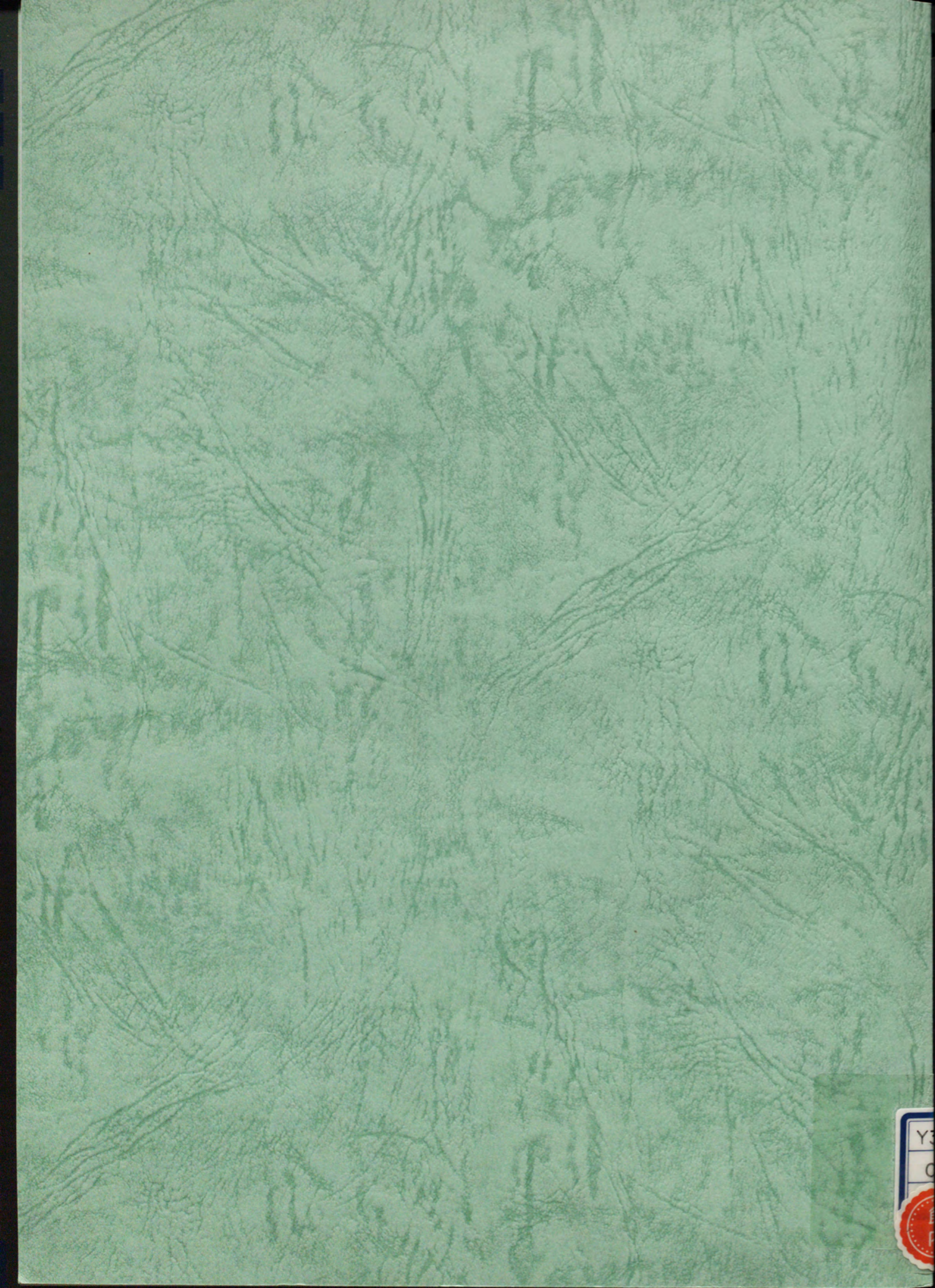
歴史的景観保存地区(7地区)

種別	名称	指定年月日	地区名
歴史的景観 保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭48.1.25	○藍場川および藍場川周辺地区 ○今魚店地区 ○大照院付近 ○東光寺および吉田松陰誕生地付近 ○堀内地区
		追加 昭55.9.11 追加 昭56.3.10	○南明寺境内および参道 ○藍玉座跡土塀

市	町	村	小	中	小・中	計
阿武町	阿武町	阿武町	阿武町	阿武町	阿武町	阿武町
萩市	萩市	萩市	萩市	萩市	萩市	萩市
...

学校位置図





Y3
C
P